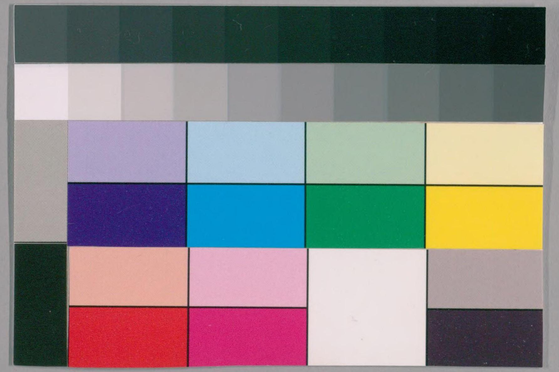

国立国会図書館　タイトル『押韵』 請求記号 み-71

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『押韵』 請求記号 み-71

ガラス使用

上平

東一

トウ

東（ヒガシ）

虹（ニジ）

コウ

凍（コホリ）

トウ

潨（ミソカイ）

スウ

嵩（ヲカ）

スウ

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

穹（キウ・ソラ・サカシ）
大そら　明るさ四方　夕やミれ四方
山方はれし朱

宮（キウ・ミヤ）
百宮　住吉の宮　長世の宮や
三角田の宮　あらき宮　野乃宮

風（フウ・カセ）
春風　秋風　山風　松風　朔風
夕風　小嵐風　谷風　嵐風　浦風
小山風　ひえ山風　浜風　三島風　鶴岡風
風さは竹風　遠風　いさしとらし

空（クウ・ソラ）
春のそら　秋のそら　月夜の空
梅のそら　雲間の空　曇れる空
初めのむつしさ　波れむかし朱　花れむるしさ
人乃むねしむ

雺（モウ・キリ）
朝霧　落霧　夕霧　川霧
水のうき霧　秋霧ともに
天霧　何ち見えも一万葉にアリ

峒（トウ・ホラ・サカシキ）
仙が洞　内裏なる公　寵乃洞
仙郷乃まい云　岩のさうしき

寵（キウ・キハム）
時うき八雨　力小さきハめん
命さえ雨

鄷（フウ・サト）
山里　秋の里　あれのるほと
香花さと　とひく行里

霂（シウ・シクレ・ミソレ・コサメ）
夕日時雨　たまさ立くろて
霂やしそりん

櫳（ロウ・マト）
山田と　萱ぶく田と　谷かきぬまと
月は河ぬまと　只松乃雨や

曨（ロウ・アサヒ）
あさ日　夕ひ　くるまび
けさのあさほの

童（ドウ・ワラワベ）
あそびわらへ　帰るのわらへ

僮（ドウ・ヤツコ）
恋乃やつこ

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71
ガラス使用

戎 ジウ タスケ エビス ツハモノ
あつまれるひと

蟲 チウ ムシ
松むし 鈴むし 夜むし 蓑よむし
みれむし ひをむし 冬もりくむし

雄 ユウ ヲ ヲンドリ タケシ
高雄 雌雄 碁に付て用ゆ

熊 ユウ クマ
あらくま 山のあらくま
仙がくま うけがふ木に住熊も有

公 コウ キミ
大きミ 郭公 山ほとゝぎす
ほうこうにん

工 コウ タクミ
人のたくミ ひとのたくみ

鴻 コウ カリ
初かり 天津かり 帰るかり 別れ鴈
ひとり帰るかり なきわたるかりが音

驄 ソウ ムマ
あやしき はなきとくしま

翁 オウ オキナ
浦の翁 炭の翁 若きれぬ老翁
塞翁が古事あり

沖 チウ イトケナシ ワカシ
身は八はとけなし 思ひとける

豪 シウ オホシ ヒロシ
好人おほし

躬 キウ ミ
うき身 浮き身 此の身
人の身 老き身

功 コウ シルシ イサヲシ イタハル
ほまれのみち 浮ふる志 ほまれ侍る

終 シウ ホロブ ツキル
身をほろぼさむ 人は終の果

忠 チウ タヽシ アツシ
まことん たゞし道 道をたゞしく

瞢 モウ メクラ クラシ
あきくらかく 心がけくらし

恫（トウ）（ウレク）
（イタム）

攻（コウ）（セム）（ウツ）

懵（ボウ）（ハブ）（ニブム）
鏡ヵ

籠（ロウ）（コム）（ミブク）

桐（トウ）（キリ）

楓（フウ）（モミジ）（カイデ）

叢（ソウ）（ムラ）（クサムラ）

蓬（ホウ）（ヨモギ）

種（トウ）（タリテ）（ワセ）

籠（ロウ）（コモリ）

篷（ホウ）（トマ）

桐（トウ）（コヅ）

疊（トウ）（アミ）

弓（キウ）（ユミ）

紅（コウ）（クレナヰ）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号　み-71

ガラス使用

通 ツウ トホル カヨフ
世を一すぢ　うら路かよふ春
かよひぢ　思ひかよふ

彤 チウ ヘツリ カヨフ
うき身なれや　春をなげけり
めにまけり意也

摎 スウ エヅ カラタチ
じやうかまへ　花のえだ

藟 キウ カツラ
うき身むすぶ　霞ぬる　夜のくる
雪をれぬる　雪をれぬる

烘 コウ テラス
山やてらさん

忽 ソウ イツカハシ
こゝろいそがし　かはいそがし

蒙 モウ カウムル アホムク
むとあきんと

洪 コウ オホシ
水のおほけや

豊 ホウ ユタカ
世をゆたかなる　年をゆたかなる　神を也
民を之　国を也　ゆたかなり

充 シウ ミツ
おひまちる　おひあまる
塩のみちる　塩のみちり

隆 リウ タカシ サカユル タカシ
代々のさかふる　さかさかふ

崇 ソウ アガムル
神を何のしむ

融 ユウ トホル ウライ
風うるはし　一すぢ　水カ
日をうかみ　とけやらん

窮 キウ キハム
とひやきはめん　せうきはめん

汎 ヒヨウ ウカム
あまうかぶ　水よりうかぶ

同 トウ オナシ
野らをおなじ　花をおなじ　光おなじ
月もおなじ　國もおなじ　今もおなじ　浮世もおなじ

中（チウ・ナカ）
野中　山中　夜ハ世中　沖中　浦中
我中　うき中　老の寝覚の風よけれん

衷（チウ・タヽス・ニコト）
ならそりし老　こゝろハ思ひとり

濃（ノウ・コマヤカ・コキ）
色こまやか　色こ思ひ　うすこき
こかの色こき　梅の色こき　柳の色こき老

襛（ノウ・アツミ）
ふるもてあそし

沖（チウ・フカシ・コキ）
山のや　みそら　みる　玉藻かさ
うすきの老

終（シウ・ハテ・ヨハ）
そく　世のそ　かれそし
命とゝりぬ

忡（チウ・ウレヘ）
思ひやられ色

侗（トウ・オホヨソ）
人くたけよせ

芃（ホウ・シゲル）
草も茂けまる　野人や茂け林

懞（モウ・ヨヽウ）
袖かほりなみ　行しかほみなみ

曨（ロウ・オホロ）
月おほろなみ

蓊（オウ・シゲシ）
うさくまけん

蹤（ソウ・サカシキ）
山うさし老　出れさうしけ

夢（モウ・ユメ）
夢と云時ハ灰となつても代々人きゝ用
の流や定家つの句よ　月清く移れね
哀しも我うし色の夢思くる
いつとも　色の夢と比類あそいけ
うるしきうれつかうつのゆめ
花の夢れとも　あつ世きし丸

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号　み-71
ガラス使用

瓏 ロウ キラメク スキトホル
培れきらめく

朧 ロウ オサム
囲れたさしろ

冬鐘二
二とうこ云ころ八聲ニなる 字ノ入也

峯 ホウ ミネ
太子のみね ろうそのみね 谷子のみね 四の峯
きのみねみね

濛 シヨウ ミツアイ
東文字ニアリ

墉 ヨウ カキ
中かき 葉かき 松かき 竹かき 神かき
岩かき むかき ほそかき あかき

邛 キヨウ ケハシ
られけけ身 岩れけりし共
道れけりしき

邕 ヨウ サト
古河と山河也 古里乃さと

冬 トウ フユ
秋冬 夜冬 三冬

農 ノウ ナリワイ
秋乃なりはひ

儂 ノウ ワレ
我たもねられし 人まもし里
よのうちやられ

龍 リヨウ タツ
忽よりけり龍

蜂 ホウ ハチ
胡蝶と蜂と

蛩 キヨウ キリクス
蛬 和と漢ヰ古今きく段二あるまよ
立しし 帰きりて源氏
まハ人乃中れきをく所より
又きりくゑ

匈 キヨウ エヒス
あつまのえひす

国立国会図書館　タイトル『押韵』 請求記号 み-71
ガラス使用

容（ヨウ・カタチ・イルル）
かねてより　けふかゝるかと　いつもとし
おもかげの　花とおもかげ　おもひいれる
梅やいろうきも　梅しるく入
しを入れる

胸（キョウ・ムネ）
物おもふ○

恟（キョウ・オソル）
世のなかおそるゝ　人とおそれ

攻（コウ・ウツ・セム）
国ハ攻めらる

蹤（ショウ・アト）
一筆のあと　うきおもひのあと　ふみのあと　あと
あさ日のあと　鳥のあと　梅の跡　夜のあと

惷（ショウ・オロカ）
おのれとおろかなる　おろかなること
しなおろかなる

恭（キョウ・ツツシム）
つゝしむこと　道とつゝしむ

慵（ヨウ・モノウシ）
心はものうし　身もものうき
春はものうき　梅の枝ものうき

鎔（ヨウ・トロカス）
氷とかす　雪とかす　湯水に
あれとかすこそ

供（キョウ・タテマツル）
花そなへ　ゆかりのこそ

摐（ショウ・ウツ）
波のうつ　馬のうつ　ほこうつ
うつ　あられうつ　畑うつ

鐘（ショウ・カネ）
鏞
入あひの○　暁の○　二方のかね
そのかね　よるのかねよし

文和と讃と小有の○

箵（キョウ・フエ）笠
うちつれ　けふのふえ

橦（トウ・イネ）
かきのね　色のね○

ロウ 籠（ロモル）

ソウ 醧（サケ）

ホウ 琫（ホコ）

ショウ 鍾（サカツキ）

ホウ 烽（カガリビ）

ソウ 賓（タカラ）

ソウ 琮（ムネ）

ヨウ 甕（モタイ）甕（モタイ）

トウ 罍（アミ）

ソウ 悰（タノシム）

ショウ 松（マツ）

ホウ 封（ヨイヒト アラハス）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

蓉（ヨウ・ハチス）
さく花ちらに

衝（ショウ・ツク）
志田まかなほつく　漢武ニ有　云云此引よ
入時播と一所ほつるよと有り

庸（ヨウ・ツチ）
ほむくよのほね

凶（キョウ・アシ・ワサワイ）
うらほし　人のわざらひ

雍（ヨウ・ヤハラク）
言のよやりても　和らやらく

濃（ノウ・ジョウ・コマヤカ・コキ）
筆こまやかなり　色こまやかなり
花のいろこき　紅みちうつこき

重（チョウ・カサナル）
山のかさなる　日数かさなる
夜をかさねる　思ひかさなれ
かりと云時は仄之ほか入るに

従（ショウ・シタカフ・ヨリ）
風にしたがふ　時にしたがふ　三従是
ハ女の幼かりし親にしたがひ中
ごろハ夫にしたがひ　後ニ老ては子に
したがふなり

縫（ホウ・ヌウ）
きぬをぬひぬふ　きりぬね

縦（シウ・タテ）
わたしたて　たてさめ

襛（ジウ・アツシ・シゲシ）
衣にあつし

手（ホウ・ミツ・カホヨシ）
向ひつゝめる

鬆（ショウ・ミダルカミ・カホヨシ）
うちみだれたるかみ　そのみだれつる
みだれてしりこ　前よみだれつる

顒（キョウ・ツツシム・ウヤマウ）
世の中ほうしみ　人の慎しみ

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71
ガラス使用

惆 チウ ウレイ
思やりも見え　方絆乱る心く

嗈 ヨウ ナク
鳴わたる雁く　松むしの鳴声
かに声く　さ河われなく

蹱 トウ コユル フム
山こえわる　とほき旅路見え
とほし　巣とふ鳥　花ふむ

淙 ソウ ソヽク
雨うちそゝく

彤 トウ フテワク
おりそめはり　火ともあし

釭 コウ トモシビ
窓のともし火　うは光ともし火
舟のともし火

宗 ソウ ムネ
むねとつくし　はらたふとし

傭 ヨウ イタハル
人をいたはれ

溶 ヨウ ナガル、タヽヨフ
水をながるゝ　舟のたゞよふ

葑 ホウ クヽタチ
みのくゝたち

洶 ナガル

江三

江 カウ エ
漆江　入江　堀江　伏見江　水の江
難波江　にごり江　古江

窓 サウ マド
窓　小泊窓　月入窓　岩ふのまど
曙の窓　うし窓　名所也

邦 ハウ クニ
わが国　くにぐに　人の国
吉備国　雨の国　水の国　かげの
みくに　三ふ小山そ　岩（名所也）
岩ゝ門

矼 カウ イシハシラ イシバシ
おのゝしきは　のこりけり

龐 ハウ イエ
ふるたつきん　民のいゑく

瀧 ラウ タキ
清瀧　布川の瀧　音羽の瀧
みなしの瀧　三笠瀧
花の瀧かさのまや

鏦 サウ ホコ
玉ほこ

幢 トウ ハタホコ
白地あへさん

杠 カウ ハタサシ
円前

釭 カウ モタ井
まけのもとかゆ

釭 カウ トモシビ
窓の灯　無尽灯　さゆのともし火
のこるともし火

扛 カウ アグル
ひとゆきあぐる

降 カウ フル クダル
雪ふりかゝる　霜ふりかゝる

惷 シヤウ オロカ
さりともつゝき　かれをおもつ

跫 キヤウ アシヲト
雨のあしおと　駒のあしおと

雙 サウ ナラブ
花ならぶ　神ならぶ　無双ならぶ
鳥ならぶ　松ならぶ　楠ならぶ

撞 タウ ウツ ツク
うつゆく
浪こそまつ　衣をうつ

控 カウ ヒク
弓をひく　小舟をひく　さし川

洚 カウ サカノボル トコホル
三杉さかのぼる

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71
ガラス使用

峣 カウ ケハシ
山のけハしき　石のきひしき

曈 タウ クラフ
照のくらさん

𦟍 ノウ ツタフ
はをつたふち

𣓤 タウ クイゼ
木をくゐ

淙 サウ ソヽク
雨そゝきも　水そゝきも

摐 サウ ウツ
雨に音うつ　波の音うつ

洚 カウ トヽコホル
水とゝこほる

支脂之四
是此韻と云ていへ　此ゑおもとも入也

扅 イ トホソ
朱ぬりとほそよ　こけのとほそ

潙 イ ホトリ
隮
湄
入江のほとり　あしのかたはら

陂 ヒ ツヽミ
堤 テイ ツヽミ
山のつゝみ　野沢のつゝみ

碕 キ サキ
磯崎　山崎　唐崎　三嶋の崎　箱崎

涯 ガイ キハ
みきハ　海きハ　山きハ　一きハ

麗 リ ライ
高麗　うるハし　四とゝ云詞

陴 ヒ カキ
中かき　草かき　松かき　竹かき　ひめかき　紫かき　檜かき　神かき

いそきの　つらゝな

シ　澌（コホリ）
まさにこほり　みなこほる

イ　漪（サヽナミ）
池のさゝなみ　よするさゝなみ

チ　池（イケ）
大澤の池　猿澤の池　廣澤の池
そこれ池　鏡の池

ヒ　梲（トホソ）　楣（トホソ・トヒラ）
苔のとほそ

チ　坻（シマ）
池の中しま

チ　墀（ニハ）
花のさく庭　月すみわたる庭
菊さける庭　あれたる庭

イ　維（ツナク）
ふねやつなく　猶つなくかな

キ　逵（ミチ）
山みち　はるかなる

イ　圯（ツチハシ）
小田のかけはし　かけたる圯　雲のかけ橋

シ（スイ）　灘（ナミ）
川なみ　夕なみ　たきつなみ

ビ　嵋（ケハシ）
山をけはしみ　みちけはしき

シ　颸（カセ）
秋風　夕風　山風　浦風　川風
野風　小松風　真津風　山風の風

シ　塒（チクラ）
鳥のねくらよ

キ　基（ツカ）
野辺のすゝき

リ　欐（ウツハリ）
のきのうつはりを

ガイ **崖** キシ

川きし　きし　岸ふしの
岸　こしろきし　行旅崖

シ **菑** アラタ

沢田のあらた

キ **朞** トシ

年くれ　行とし　あらたしきとし

シ **時** トキ　[時カ]

村くもり時の雨時　小夜時雨
あかつき時　かり時　シハラク暫時

キ **曦** ヒ

くもり日　あさひ　ゆふひ　くるひ
けふの日　くる日

キ **姫** ヒメ

さほ姫　秋之　竜田姫　山ひめ
うらひめ　松浦姫　あさうやひめ
いなびひめ　さしけふとをくる
舞ひ名　乙女姫

イ **台** ワレ

我なかれ　こはれ　あさかとも
われからとも

キ **蘄** モトム

やもらとしめる　僕はもとむ
そこきりとする

ビ **麋** シカ

さとしか

キ **騏** ムマ　**騅** ムマ スイ　**驪** アヲムマ リ

はるさとくしま
あやしき

キ **龜** カメ　[かいこルカ]

ちかひ先
うろまろ　文まへちりつめ

キ **鷙** サキ

ひろさき　これさき

ジ **鵄** ツハメ

あたらくれた先

キ **岐** チマタ

きられちまたよ

リ **嫠** ヤモメ

あれやもめなる

ニ
尼（ヤハラツ）
言よやりしも

シ
鳲（ハト）
山さと　家さと　宮のおきしと
源氏よ有はのるすとみてぬり

キ
耆（オキナ／トシヨリ）
はるれおきねよ　さみれおきれし
小野のおきな　子細前よ有り

シ
師（シ）
法の師　柳のし　いくさとよみし
白化おもし

リ
鸝（ウソヒメ）
谷のうくひを　山のうくひを　きなく鶯
木曽鶯　谷わたり　宿のうくひす
野人の鶯　父のうくひを

チ
蜘（サヽカニ）
もくはふ　われとかま

シ
廝（ヤシナフ）
人を養ふ夜啼の
ともえおやとおもひ
飴（ヤシナフ）
頤（ヤシナフ／オトカイ）

ヒ
猇（トラ）
山よもしら

チ
魑（スタマ）
いきにも白いき霊のたまのをの

ミ
猕（サル）
ひらかる　なくさは

ジ
児（チゴ／オサナゴ）
みどり子

シ
雌（メンドリ）
雄（カチ）　雌（メケ）
基よ初

シ
觜（クチバシ）
ひくはし　大清星　小かくれ
あはし　うちふものはし　水ふり
かしこうも有白化や

リ
孋（ヒメ）
宇治の橋姫　白化おもあり

罷 ヒ クヘ
ふあつくぬ

祇 ギ カミ
なほはることせはしやそ はらむとも
めとりも おほきみもしもや

倕 スイ タクミ
ひとのそもこ

魮 ヒ カサナル カシカ
うらかくかしゅ

遣 ツイ イカツチ
色のいろひといろ 冬来
いつ夜まで

髭 シ ヒゲ
うちひそ

湊 テイ ナミダ
おちるふなきこと

姿 シ スガタ
山のまへかりをかくよ

肌 キ ハダヘ
さしきそろよ

眉 ヒ マユ
山中 青柳の眉 みつめに眉

額 キ ツラ
海ばら 田ばら 川ばら

睢 スイ ミル
波のあをさ 夏ところみ花

羸 ルイ ツカルル
るそはるる 松ひよりぬ

窺 キ ウカゴフ
いはば うるは
伺 ウカゴフ シ

騎 キ ノル
るよそはる 駒よろのま

儀 ギ ノリ ヨロシ
世のあつこと
人のよそほひ

ヒ 疲ツカルヽ つよけれど馬いやとゝまる 罷ツカルヽ

チ 馳ハシル さそりもなく水をはしらせ あゆみもなく 趍ハシル

リ 罹ウレヘ かかるうれへ

チ 褫ヒモトク 花のひもとく

チ 踟タヽスム イカル 庭木たゝずむ 鹿のなにはせ

ギ 疑ウタカフ うたかふ人とふこふ 人とふことは狐とせ

ヒ 悲カナシム 物かなしさ かなしき世やかなしき

キ 鞁ハラフ はらひけり はらふかなり

シ 思オモフ 思ひ人 思ひと云

シ 詩コヽロサシ コトハ 言と侍

キ 期カキリ カキリ かきりとまつ 月期ツキ 月也

キ 欺アサムク あさむく

キ 嘻ナゲク 噫ナゲキ ナゲキ 咢

キ 嬉タノシム たのしみ 詑タノシミ

チ 癡オロカ おろかなる

シ 訾ソシル そしる

国立国会図書館　タイトル『押韻』 請求記号 み-71

ガラス使用

シ　資（タスケ）毗裨　神にたすけよ

チ　笞（ムチウツ）　[illegible]

シ　嗤（ワラフ）　人わらふなり

チ　持（タモツ）　[illegible]　[illegible]

チ　唯（タダ）　世はたゞやすく　[illegible]

ジ　慈（イツクシミ）　よのいつくしみ

スイ　吹（フク）　山風のふく　[illegible]

チ　知（シル）　[illegible]　[illegible]

シ　諮（ハカリゴト）　謀（ハカリゴト）　世のはかりごと

不知（イサ）　[illegible]

イ　怡（ヨロコブ）　[illegible]

スイ　推（オス）　[illegible]

シ　齋（ツツシム）　[illegible]

キ　掎（ヒク）　拉（ヒク）　琴ひく　舟ひく

シ　司（ツカサ）　神司　[illegible]　國司　[illegible]

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71　ガラス使用

シ
辞(コトハ)　詞(コトハ)　詖(コトハ)
流るゝを詞よ

為(ナス)(タスケ)
田つくりけるなるを　ためともむいはゞや
(オサム)　おさめひとめくり　老となりなし

云為(イカン)
和歌はいかにそしへし

スイ
炊(カシク)
まゝいひかしく

リ
離(ハナル、)
うき床を離れし　袂は別れし　起ろ
(ワカル、)　わかれて　友にはけ別れて　雁わかるゝ

シ
之(ユク)
うら出てゆけ　遠ざかり　立ゆけ
(ツヽラオリ)　松を行く　立ゆけ　見ゆけ

加之(シカノミナラス)
和をもしるへおきて

シ
祠(ヘツル)(ヤシロ)
水口祭りのまつり　里のまつり　社前
さかりの杖　賀茂の祭夜　春日祭表　小奈大

イ
貽(ノコル)
只茶と科せる八夏之　蔵しける春
ちりし皆い垣中のまつり　氏なき
羽のこして

イ
詒(オクル)(ヲクル)(アザムク)
文をおくるし

ツイ
追(オフ)
おひしきとも

イ
矮(カル、)
先れしうれ　なれし

キ
規(ノリ)
はかなや　彝(ノリ)(ツ子)
子規(ホトヽキス)
山のはにまて　鳴わたりけり

シ
支(サヽヘ)
西から一つ

キ　羇（ホタシ／タヒ）　世にかゝさるゝ

シ　葦（シリソク）　おそれしりそく

キ　譆（イタミ）　風といふこゑ

ヒ　劓（ケツル）　ふかくきりつき

シ　枝（エタ）　梅かえ　松かえ　萩かえ　萩枝　下枝
志かえ　かけ立　作枝　柳かえ　若の枝
桜かえ　作りえた

シ　杝（クチナシ）　父とくちなし

リ　蘺（ウキクサ）　あれうきくさ　花のうきくさ

リ　梨（ナシ）　山なし　作なし　あすのなし
花なきなく　實ハ秋なり

イ　栘（ナシ）　わと漢よなく

キ　葵（アフヒ）　かさしぬあふひ

シ　芝（ミチシハ）　おくの芝　うるまみちしハ　志けると
有へし

ルイ　虆（カツラ）　あかつら　夜のかつら　作つ風
かつら　かなしかつら　玉のかつら

キ　椅（キリ）　ちりもしる　桐の里

シ　榴（タテカミ）　和ニ有へ　其も

ヒ　醾（サケ）　あらさけ　まちさけ　ひとさけ
小ころもさけ

シ 犠 イケニヘ 神祇 犬

シ 絺 ホソヌノ ウスモノ とりつかぬの ふかけれの

シ 絲 イト 夜川の糸 深の糸 あとせ糸 ここ糸 青柳の糸 いふの糸

シ 緦 アサヌノ イト とりつあきぬのうらいと

ヒ 帔 フスマ ソスソ かゝや此まとぬ あつふまぬ 衣き帔 とし此帔 かその衣こるまと一人寝も

シ 卮 サカツキ ソスク とりつきつさ 酒の盃と八思帔あつく

匜 サカツキ 和よ一 濃よ一杯ふさけ 用こ立 衣とれとはき

シ 鸍 モズツ あつものとをとく有神もをれりと 白地へさも

シ 篙 サホ 衣装のこるこ追まかりけるは 行く とうへ みと千雀と

ヒ 碑 ツトハ 和よいふ白のうけるを

キ 錡 カマ ナヘ あへのとこんと云まあれいこ心 あく白地まへし

リ 籬 マカキ ゆりさ 宿のまの秀 雪のまの秀 花梅ふもをアリ 菊濃

キ 羈 ツナツ ホツシ 駒つなぐ 河こそ此

チ 篪 フエ ふえ笛

キ 戣 ホコ 玉ほこ道のまや あやこれそ梅行 かしもも玉ほことられ 夜のすこいふや

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71
ガラス使用

シ 罳（アミ） ひくあみ

シ 瓷（カワラケ） かはらけ　盃のまとゐせ

キ 旗（ハタ） たくひのはた

イ 帷（カタヒラ） 几帳のかたひら

キ 碁（コ） うつ碁

リ 璃（タマ） 露のちる玉

瑠（ル）璃（リ）

シ 茨（カヤ） かるかや

ル 檪（カル丶） 冬枯の　おれおれ

シ 蓰（カズ） かず

イ 萎（シボム） 花のしほむる

イ 移（ウツル） 花のうつろふ　月そうつれる　時そうつりゆく　年月移る　うつり行　袖をうつる

ヒ 靡（ツナク） 馬をつなく　馬をつなかける

キ 隨（オツル ヤワル） 月のおちかかる　花のおちゆく　木葉のおちる

スイ 垂（タル丶） あまたれ

ヒ 披（ヒラク） 文やひらく

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号　み-71

ガラス使用

ズイ 随 シタガフ
風にしたがふ、世にしたがふ

キ 虧 カクル
月のかけゆく

キ 奇 アヤシ
花のあやしき 人をあやしき
霧のたちやしき 心のあやしき

ギ 宜 ヨロシ ムベ
ことわりのよろしき むべなり

リ 漓 ソヽク シタヽル
露のしたゝる 雨のそゝぐも

ヒ 卑 イヤシ
身のいやしき
おのれいやしき
庳 イヤシ

シ 施 ホドコス
人にほどこす

シ 斯 コヽニ コレ
かくこそ これをかくやなど
かしこにおいて

キ 祇 サイハイ
家のさいはひ 中のさいはひ

シ 差 タガフ
契りのたがひぬ

リ 摛 ノブ
いのちのぶ

ミ 弥 イヨヽ カスカ
いよく いよく

キ 危 アヤウシ
橋のあやうき 棟のあやうき

スイ 衰 オトロヘ
花のおとろへ 身のおとろへ

イ 夷 イナカ
かたゐなかいなか 世にひなびたるとも
ゐなかとも

ヒ 比 ナラフ ヤハラク
心のならぶ ならびならぶ
やはらぎ ならぶ 親のならぶ

チ 遅 オソシ
日のおそきなし 人のおそきや

国立国会図書館　タイトル『押韵』 請求記号 み-71
ガラス使用

シ 私（ワタクシ）

キ 祁（サカンナリ）

イ 伊（コレ）

イ 遺（ヨクル）

スイ 綏（ヤスシ）

スイ 誰（タレ）

キ 其（ソレ）

ジ 而

キ 禧（サイハイ） 祺（サイハイ）

チ 治（オサム）

シ 茲（コレ）

今茲

キ 猗（ヨル）

シ 滋（シゲシ）

キ 歌（ウタフ）

キョ 居（サ）

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71

ガラス使用

シ 孜（ツトム） いやおもかりん　ころやはともあん

シ 髭（ヒケ） ちりひけ

シ 洒（ナミダ） おほつなきさよ　露よるかきさよ

チ 怩（ハヅル） 人はそれし　世をそしらふ

チ 怩 からしけし

チ 呢（ナリ） はなあらかさ

リ 襹（ホソシ） くはそしや　かもはそしや

キ 巇（サカシ） 山そさうしき

リ 釐（ヲサム） 道やをさむさん　国をおさしる

イ 迤（ツラナル） 神のはしめかみ

キ 僛（マイ） さ舞よ

ヒ 庳（イヤシ） あられやしき

キ 熙（ヤハラク・ヒロシ） 家の声のうち　君もしらせ

キ 熙 ふ風のうき　野らもひろのれ

キ 熹（サカンナリ） ありそはふる

ヒ 埤（マス） 湊にさ田を　ふろこまさせ　家さ田さまる　世のさそ田世

シ 貲（タカラ） 三つのたからよ　法はふゆらよ

ビ 糜（タクヒ） こやよきさくひ

シ　尸（ツカサトル）

キ　撝（サシマネク）

イ　惟（オモヒハカル　オモフ）

シ　耔（クサキル）

キ　淇（スム）

シ　緇（クロシ）

キ　戲（タハブル）

微五

イ　闇（カト）

ン　扉（トボソ）

キ　幾（ミヤコ）

キ　崎（サキ）

キ　蘄（モトム）

キ　沂（ホトリ）

キ　暈（キジ）

ヒ 騑（ムヘ） そなふよる　はるかさとくる

ヒ 妃（ヒメ） らひえ　くしひめ

ヒ 飛（トブ） とよふ　うちそともよ　村鳥のとよ

イ 威（オソル） 人とおそる

キ 祈（モトム） まつとともひる　いのる八反

ヒ 誹（ソシル） けなそしらん

誂（ソシル）

キ 譏（ウミル） おもそうくる

キ 睎（ミル） 遠のうつみる

キ 欷（ナゲク） せめやなけん

ヒ 薇（ワラビ） さわらひ　わかうらひ

イ 衣（コロモ） 唐衣　麻のさ衣　くつさ衣

キ 璣（タマ） 庭のしぬしの

キ 機（ハタモノ） とりてそさしもの

キ 輝（カヽヤク・アヤツル） 月のかゝやく　夕日のかゝやく　星のかゝやく　それて日のてる　ひかりかゝやく

キ 蟣（ツチクモ） ころやけかゝん

キ 旂（ハタ・コトノヲ） かひつくるゝ　かうきこすの

キ 徽（コトナ）

イ 幃（タレヌノ）

ヒ 緋（アカシ）

ヒ 微（スコシ）

キ 帰（カヘル）

ヒ 非（アラズ）

キ 柿帰（ホトヽキス）

イ 違（タガフ）

ヒ 菲（カウバシ）

イ 囲（カコム）

キ 揮（ノブ）

キ 悸（コヽチカフ）

キ 晞（ホス）

イ 依（ヨル）

ヒ 希（マレナリ）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

キ
俙（ホノカ）
日ハかのかなり　月あかりかすみ

ヒ
霏（ソソリ）
雨そゝぎれしも　雨ふりしき也

キ
頎（タケタカシ・ナガシ・ヒトシ）
けなげなる　源氏の民部卿
のちまけたり

キ
稀（コヱル・マレ）
山こえ　思ひこえ　聞こゆる　年こゆる
さらに見ぬ

ヒ
肥（コヱル）
山川とこそ　源氏の影端の萩
とえり

ギ
巍（タカシ・イヤタカシ・イカメシ・ヨヒタハシ）
みやそそく　花の枝の　山かけの
ちかひも　源氏のかしこきを見り
あらそひとなり

キ
磯（イソ）
おしいる

キ
狶（イノコ）
いのね　ふすね

魚　六

キヨ
墟（ツカ）
あれはてたる　名所　ありかくるる　名所
なしのその　名所

キヨ
居（井）
あらわきけむまとね　まらね
いつはねそう　よひね

キヨ
渠（ミゾ）
石をゆるみ地
滌（ミゾ）

キヨ
虚（ソラ）
大空の　月かな　年こゆる
空しき　枕もむなしき

オ
淤（ニゴル）
水をにごる

チョ 瀦（ヌマ）

リョ 閭（サト）

ロ 廬（イホリ）

リョ 澱（アワユキ）

チョ 宁（カキ）

ショ 舍（アラタ）

ソ 岨（ソバ）

キョ 奧（イヨ）

ヨ 余（ワレ）

ソ 狙（サル）

チョ 猪（イ）

ロ 驢（ムレ）

ロ 臚（ハダヘ）

ギョ 澳（スミトリ）

ショ 書（カク）

ヨ 舁（カノ）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

ジョ 勦 スク

キョ 噓 ウソムク

キョ 歔 ナゲク

ジョ 挐 ヒク

ヒク 茹

キョ 眩 ニラム

リョ 攎 ノブ

ノブ 舒

ソ 蔬 ナツナ クサヒラ

キョ 蕖 ハチス

チョ 樗 アフチ

キョ 裾 スソ

キョ 袪 ソデ

キョ 車 クルマ

ヨ 輿 コシ

ヨ 旟 ハタ

ショ 梳 ケヅル クシ

キョ 琚 タマ

キョ 璩 タマ

キョ 琹 タマ

ヨ 璵 タマ

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71

ガラス使用

チョ 篠（タケカンムリ）

ショ 如（コトシ）

ソ 踈（ヨロカ ウトシ）

ショ 且（シバラク）

ヨ 歟（カ）

ソ 沮（トドコホル）

ヨ 餘（アマリ）

ショ 初（ハジメ ソム）

ショ 徐（シヅカ）

ショ 諸（モロモロ）

ジョ 除（ハラフ）

チョ 躇（タチモトロフ）

チョ 儲（マウケ）

ソ 趄（ハシル）

ヨ 警（ホムル イマシム）

ショ 雎（ハト）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

グ 隅（スミ）

ノ 儴（チヽタ）

フ 郅（サト）

ステ 梔（トボソ クルハトナス）

コ 湖（シヽウミ）

ト 途（ミチ）

ト 靜（シヅ）

ロ 櫨（ハシノキ）

ヲ 汚（ケガス）

フ 桴（イカダ）

ユ 吏（ヨシ）

ド 鷺（ムラサキシギ）

ロ 壚（ツカ）

フ 島（カモ）

ロ 鱸(スヽキ) つりハかと見よ 秋也

ロ 鸕(サキ) ひとされ みのさき

ジュ 儒(ハカセ) こよとれらせ

チウ 蛛(サヽカニ・ヤハラカ) れのさる すくさかゝま

ク 軀(ケダモノ) これきよの

フ 夫(ツレ・ヲウト) うきるやされ

樵夫(キコリ) どくあくきこり

コ 胡(エビス) あつさゑひをよ

リ 駒(コマ) おこね ふるこね

ボ 嫫(ハヽ) かけ

コ 狐(キツ子) 野干のきつ子

コ 孤(ヒトリ) うきハひとりよ

ト 徒(イタヅラ・カチ) うつハうつわ 分ハいたりよ

ヌ 奴(ヤツコ) 急のやれこよ

ゴ 吾(ワレ) 我なりね星 あきやまを 余(ワレ)

コ 鼯(ムサヽヒ) 山のむさひ

ウ 烏（カラス）（クロシトヨム）
をしうに友うにさよかしお

スウ 雛（ヒナ）
鶴ハひなふく

フ 蚨（セミ）
らいとミなくせミ

ロ 獹（イヌ）
よろんふゐぬ こうの先ゆう犬

ト 䖘（トラ）
のへよふとらう 左傳ニハ於菟（ヲト）といり

ク 軀（ミ）
むくろ 猿の身 ゆうきか うさかよ

シュ 鬚（ヒゲ）
うとひ毎

フ 膚（ハダヘ）
さうのくさんよ

ロ 顱（カフベ）
ちろきうらんよ

グ 愚（ヲロカ）
さうしとろうき かハとろう犬 ひとゐうと

ゴ 娛（タノシム）
家のそのしと 盧（タノシ） 愉（タノシム）（ヨロコフ）

シュ 須（モトムル）
斯須 ちちしくともし

ブ 誣（イツハリ）
人のいうをちうねいうを

リ 劬（イタハル）
人といそろ かへそい堂

ク 癯（ヤスル）
さるそ屋とうう ないやをよゐう 瘻（ヤスル）

ジュ 需（モトム）
やようりとしう 月と田ゑゑ

ユ 腴 コエル
ゆたくとこえくと有

ユ 歈 ウタ
よみをけるうた まへのうた

スウ 摳 カヽクル カキヲサム
灯をかゝげ 衣をかゝぐる

ク 驅 カル
いそぎかけるさま

スウ 趨 ハシル
石なるは 水はしらせるなり

ユ 揄 アク
話のあまへき 麓に北あるを

フ 殍 ウヘ
恩ま其にうゑたる

ル 摟 ヒク
妻 ヒク
琴ひく 弓ひく 糸ひく

フ 扶 タスケ
神のたすけ

シュ 姝 カホヨシ
花のかほよし

ボ 摸 サクル カタチ
ものゝさぐりよ さぐりんん
諏 ハカル

ボ 謨 ハカル
はかりまことさぐる

コ 虖 ナゲキ
世のなかのこと 人やなげかん
はかりごとすゝめ ときは源氏

吁 ナゲリ
うらなきものを

コ 辜 ツミ
ほとりとくはすき

ト 圖 ハカル エガク
とうとのけり 屏風に画かき

コ 呼 ヨブ
こゑをあらげ 友よりよぶ

ソ 稗 ヨミカヘル
又よむ人か けよまみかへる

ソ 殂 シヌ
恋やまさらん

ホ 逋 ノカル
世をやのかれん

ホ 痡 ヤマイ
恋のやまひよ 瘼 ボ ヤマヒ

コ 謼 ヨハル
声ほかよへる 友よりよなり

スウ 掬 トクル
おとけぬる 雪とらとる

フ 孚 ハコクム マコト
子をはこくむ

フ 怤 オモフ ヨロコブ
我をしれ 人をしれ

リ 蕛 リム
家をよろしむ 酒とようくあ

リ 拘 トル
さくらさとる 一筆とる

ユ 逾 コサル コユル
恋をまさるる 山くこゆる

ソ 徂 ユク
ちりてふりゆく 千鳥とぶゆく

ト 稌 イネ
いなきよ 鬼にこよ

ソ 穧 タチカリ
ふかくきりる きこうくさる

ロ 蘆 アシ
なそふくさの むらかし 名かれのあし 葦 フ アシ

ゴ 梧 キリ
一葉ちるか こくる

コ 菰（コモ） かりこも

スウ 芻（クサムラ） むくらくさむら

チウ 株（クイゼ・エダ） あらくい　兎守株ト云古事有付合
つえさ　花ハつもえさ

ル 蔞（クサ） わらくのくさ

茶（オホドチ） あられをもちとしとも云
このてかしはとハおほちのすと云
緑色の流や源氏蔵紀の時の事也

ユ 揄（ヤナキ） つむり柳　糸柳

コ 醐（サケ・ニレノキ） あまさけ　もろさけ　小あさけ
ほうろめさけ　ひやさけ
酥（ソ・サナ）

ジュ 襦（ヒモ） 花のひも　衣のひもを

シュ 繻（モスソ・キヌ） 袖もとおもうれをあ

ユ 瑜（タマ） 珠（シュ・タマ） 玞（フ・タマ） 瑚（コ・タマ） あらたま

ロ 鑪（タヽラ） たくみをそら

コ 壺（ツボ） 梅はなか　楽つか　柳つか

コ 觚（サカツキ） めくらぬさかつき

コ 弧（ユミ） まゆみ　はまゆみ

コ 罛（アミ） ひくあみ　罛子（アミ）

フ 鈇 ヲノ　なしなるをの　木をきるをの

ホ 篕 カゴ　花かご

ル 鏤 チリハム　ちりはめのちらし

フ 符 フリ　ふでさきつまて　源氏にを

シュ 殳 ホコ　玉ほこ

ウ 盂 ウツハモノ　よのうつはもの

ウ 竽 フキモノ　琴しうきよれ

ト 甋 カメ　花かめ　さくら花　こがめ

ロ 爐 ユルリ スビツ　燈 トウ　爐 ロ　いろりけふりと源ニアリ　文のをひろと云ニアリ

シュ 朱 アケ アカシ　色のあさけ日　こあさともいふ　あけれまきとりくめるを云　あかのたれ日と見ゆ

ソ 租 イチ　父こ孫　なさ子

ブ 無 ナシ カシツク　あり時し　いかし　いかし

ブ 蕪 アレ　野をあれのむる

ウ 于 ユク　ゆきゆく　引て伐ゆく

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71

ガラス使用

ウ 迂 マカル
おそ廻り行る

シュ 濡 ウルホス ヌル
衣うつほそ　ほそてハぬれつゝ　雨のうるほひ

シュ 殊 コトナリ
花もことなり　山ハことなり　色ハことなり　露そ殊なり

ユ 窬 ウカツ
岩をうかつ　形をうかつ

ユ 兪 シカナリ
それもしかなり　是ハしかなり

コ 手 ヤ
をひもうしとや　をもうしやる

ユ 渝 カハル カナ
契りかはらん　世にかはらぬ

フ 敷 シク
花をしく　露をもしく
返しきゆしき

鋪 ホ シク

ク 嘔 ヽチク
なまらく　和歌してうらへさう
こらぬちまく

シュ 輸 ヤ、 チマタ
さくおまく

ク 倶 トモ イタス
花とともや

コ 枯 カル、
かれく　冬かれ　岩かれ
うつれ　人めもかれく

ソ 麁 アラシ ヲロカ
風ハあらしや　うち波あらさ
心をろかも

ク 嶇 サカシ
山さかしき

チウ 躕 ヤスラフ
あの辺をやすらひ　[illegible]やすらぬ

フ 蚨 セミ
うつせみ　[illegible]せみ

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71
ガラス使用

齬（ゴ）（チカフ）　なちかふ　齟（ソ）（シイ）齬（ゴ）（キカフ）　そこともと云すや

諂（コ）（コビ）［諛カ］　百乃こひあり　花ハこひらう

朽（リ）（クツル）　松そくちめり　樹ハくちらう

酤（コ）（ウリサケ）　和ふとも〳〵させ　一座酒

瓠（コ）（ヒサゴ）　ゆふかほも〳〵させて顔之

呱（コ）（ナク）　るぬきなく

愉（ユ）（ヨロコフ）　人そよろこふ

闟（ユ）（ウカヽウ）　ひさしうかゞね

鸕（ロ）（ウ）　ひりう

鵠（コ）（ムサヒ）　山乃むさひ

揄（ユ）（ウゴク）　竹のうごく

無監（ユ）　まかさとあらしもせ

齊　八

隄（テイ）（ツヽミ）　山田乃つゝみ

蹊（ケイ）（ミチ）　花の下みち

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号　み−71

ガラス使用

セイ **西** ニシ シロシ

こなたに ひつしのみつの
山北にあるよ

ケイ **霓** ニジ

日よりにみえし

セイ **棲** スミカ スマイ

山もとに 里すみ 谿のすみかん
夜のとゐ井

テイ **梯** カケハシ

そらくれの弟りし そのかけり

デイ **泥** ナツム ヒヂリコ

駒うなづめる、

セイ **霎** コサメ

こゆるかるあめ

ケイ **雞** ニハトリ

里のかくとりよはふなり

セイ **凄** スサマシ

よのすさましさ

ゲイ **猊** サル

なきさけび けつける

ケイ **奚** イツクンゾ

里ハいつく 花ハいつくそ

ケイ **睽** ソムク

うちそむきけり

エイ **翳** カクス クラシ ヨハフ

えやハかくれん 山そうくれ
山の峯くらし 月もくらし
ヨハフ山さし 翁

セイ **萋** シゲシ

こらしきけらん よもぎしげりや

セイ **齊** ヒトシ

ひとしき

セイ **妻** ツマ

若の一重にまかせうれつま
うれめ たらしめ たとへや児

テイ **秖** ヒツシ

るもしむけしき

国立国会図書館　タイトル『押韻』 請求記号 み-71

ガラス使用

驪（レイ・ムマ）くろやしま　おとなき

奎（ケイ・ホシ）氐（ホシ）あらはれ　あらはまあり
かくれなし

悽（セイ・カナシム）子とわかるゝ　わかるかなしむ
老の身なしき

徯（ケイ・マツ）聖りしとまつ　夕へとまつ

嘶（セイ・イバフ）駒そいなゆる　駒いなゆる

齋（セイ・ツヽム）神よ祈める　人や祈む

迷（メイ・マヨウ）みちやまよはん　雲こきまよふ

啼（テイ・ナク）鶯のなく　うくひすかく　雁なく
さるなくて　ほとときすなき

綈（テイ・アミ）ひくあみ

圭（ケイ・タマ）ひかりはなる　夜の雨

笄（ケイ・カンザシ）玉のかさし

締（テイ・ムスブ）芝やむすひん　契りむすひし

兮（ケイ・カナ・ヤ）ころよしもかな　これしりや

低（テイ・ヒキシ）

佳皆　九

ガイ 街（チマタ）

ガイ 崖（キシ）

カイ 階（ハシ）

カ 蝸（カタツブリ）

ア 蛙（カワズ）

クワ 騧（ムベ）

ア 娃（ツベ）

ガイ 痎（シハブキ）

ハイ 俳（タハブレ）

ハイ 排（ヨシヒラク）

クワイ 懷（フトコロ イク オモフ ナツク）

カイ 揩（ミカク）

バイ 埋（ウヅム）

サイ 柴（シバ）

カ 佳（ヨシ）

サ 差（タガフ）

ケイ 鞵（クツ） 鞋俗 わらくつ

ハイ 牌（フダ） みちさふたいと有

タウ 縞（オビ） 下おび　花くそのおび

カイ 諧（ヤハラク・カナフ） 言ま風くうるを

クワイ 乖（ソムク） うちそむく

サイ 祡（マツリ） 神まつり　山田まつり　春日まつり

カイ 偕（ヒトシ） 友そひとしき　心ひとしき

カイ 喈（ナク） 鳥のうちなく

不審 頽 うきにくつかまりふかきも

セイ 儕（トモカラ） ともことがら

カイ 皆（ミナ） みなく

灰咍十

ワイ 隈（クマ） くまぐま　川くま

クワイ 灰（ハイ） うづみ火のはい

タイ 堆（ウヅタカシ） 山うづたかし

煤（バイ・スヽ）
心幌をゝけなると源氏ニ有
夕かほの花をゝけぬと云ニアリ

埃（アイ・チリ）
さむしろのちり
消埃（ケシアイ）スコシト讀 浅ちう

魁（クワイ・サキガケ）
梅ハ花さきかけを待ニアリ

雷（ライ・イカヅチ）
きのいろくいろなかたこ
聚蚊成雷ヲといふ事ハ蚊ニ付也

台（タイ・ホシ）
ひとつしこほりしあさ

媒（バイ・ナカダチ）
はしるなかたちたのむなかたち

駘（タイ・ムマ）
はるくとくむまのむま

能（タイ・ツヽ）
はるのひかり
うしとはるれ

哀（アイ・アハレ）
おもかれし おもひのあはれさ

簦（タイ・カサ）
もろかさ ころもき

臺（タイ・ウテナ）
蓮のうてな ものうてな
花のうてなし

孩（カイ・ワラハ）
おさなわらはへ

來（ライ・キタル）
人そきたる 春ハ来なり
波のよせくる 風のきたる
出来 いできよしきあふことハなし

哈（タイ・ワラフ・哥気）
人わらふなり
ナカ

徠（ライ・キタル・カヘル）
はるはきたる けされかへる

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号　み-71
ガラス使用

枚（バイ）
欸（カイ）
撳（タイ）
裁（サイ）
栽（サイ）
惺（クワイ）
才（サイ）
猜（サイ）

推（タイ）
罵（アイ）
皚（カイ）
偎（サイ）
莱（ライ）
梅（バイ）
苔（タイ）
跆（タイ）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号　み-71
ガラス使用

バイ 陪 ツキ
バイ 醅 サケ
バイ 盃 サカツキ
ライ 瑰 タマ
サイ 財 タカラ
クワイ 回 カヘル 囘 囘 囘
サイ 催 モヨホス
タイ 頽 クダル
カイ 開 ヒラク
サイ 纔 ワツカ
サイ 哉 カナ

真諄臻十一

ヒン 濱 ハマ
リン 隣 トナリ

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71
ガラス使用

チン 塵（チリ）

シン 津（ツ）

シン 岬（ヤマ）

キン 埏（キシ）

シン 濟（ミウキハ）浦

シン 晨（アシタ）

シン 春（ハル）

シン 鶉（ウヅラ）

リン 倫（トモガラ）

ミン 民（タミ）

キン 麏（シカ）

ヒン 賓（マレヒト）

シン 神（カミ）

シン 人（ヒト）

シン 臣（ヒト）

シン 侫（ワラハヘ）

シン 親（オヤ）

シン 鶺（キシ）

シン 身（ミ）

シン 脣（クチビル）

リン 鱗（ウロクツ）

シン 馴（ナルヽ）

ヒン 貧（ミツシキ）

シン 仁（ヌルシ）

リン 論（アラソフ）

イン 諄（ヤハラフ）

シン 巡（メグル）

逡（メグル）

シン 臻（イタル）

シン 薪（タキヽ）

ヒン 蘋（ウキクサ）

キン 筠（タケ）

椿 チン ツバキ　玉江に千入

蓴 シュン セリ　池乃蓴

紳 シン オビ　帯むすひ　ちきりのおひ　ここのお花

珉 ミン タマ　まかふ石　璘 リン タマ

巾 キン ノゴフ　目をのこふ

珍 チン メヅラシ　花ハめつらし　菊ハめつらし

茵 イン シトネ　みしきの志と袮

輪 リン フネ　うつみ舟　大舟　枝舟

輪 リン クルマ　馬もくるまも　飛輪 スクルマヲ

均 キン ヒトシ　友なひとしき　心ひとしき

句 イン ニホフ　花を色人が　神のにほひ　秋くのにほひ　菊花匂ひ　あや花乃匂ひ

遵 シュン メグル　みちめくり　月日のめくる

淳 シュン スナホ　世ハすなほ也　心すなほなる

屯 チュン アツマル　雲のあつまる　ところあつまる

淪 リン シヅム　月花のしつむ　湮 シヅム

醇 シュン アツシ　夜のあつし　恵ハあつし

ヒン
頻 シキリ
風しきりに　[illegible]しきり舟　波しきりや

チン
陳 フルシ
説ハふるきを　ちりぬるを　確陳 アキラカナリ

シン
伸 ノブ
いのちのぶらん

シン
真 マコト
まことハなくとも　諄 マコト

イン
因 ユカリ ヨル
紫のゆかりよ　なにゝよるらむ

イン
湮 フサグ
みちふさぐ　おそふさぐ

シン
新 アタラシ
年あらたしき　月あらたし哉

シン
振 フルフ
毛をふるふ

チン
鎮 シヅマル
風しづまる　波しづまる

リン
綸 イトスヂ
くものいとすぢ　たえぬいとすぢ

非辛
[illegible]　世[illegible]

羨慶
家のよろこび

桂輪 カツラノワ
月のまゆや　勾陳 月のまゆ

リン
輪囷 ワダカマル
燗や

ヒン
繽 ミダルヽ
おもひみだるゝ

シン
蓁 シゲシ
露もしげしや

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み−71
ガラス使用

ギン 誾 ヤハラク おもやはらかなり

シン 趁 コユル 山こし　とをちをこえ

シュン 㕙 ウサキ 月のうさぎ

シュン 循 ヨシ ことわりなし　洵 ヨシ

シン 溱 ヨシ 洗 ヨシ 山かはなり

文欣十二

フン 墳 ツカ ふるつかの

フン 濆 ミワキハ 遠キ水ギハ

キン 圻 キシ 岸こし　川こし

紫氛 カスミトヨム かすみたつ

クン 曛 クレ イリヒ ユフヘ 夕くれぬる　たそかれの日

フン 蚊 カ あつまれる蚊よ

クン 群 ムラカル むらかれる　鳥のむらかる
うちむれたる

クン 軍 イクサ 世をとるいくさ

キン 麕 シカ さをしかの

ウン 雲 クモ しらくも　うきくも
白雲　薄雲　浮雲 イサヨム 消れいさめつ

キン 筋（スヂ）

フン 文（フミ）古文 ふみの文

キン 勤（ツトメ）

フン 聞（キヽ）

ウン 云（イフ）

キン 芹（セリ）

ウン 芸（クサキル）

モン 紋（アヤ）

クン 裙（シタヒモ）

イン 貪（カズ）

フン 分（ワカル）

フン 芬（カホル）

フン 紛（ミダルヽ）

フン 焚（タク）

イン 殷（サカリ）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

ウン 蘊 ツモル 年つもりゆく　雪やつもらん

フン 蕡 シゲシ 草木しけき茂

ウン 熅 アタヽカ 日ハあたゝかに

キン 昕 アサヒ 影さすあさ日

元亀痕 十三

ゲン 原 ハラ タツヌル はら／＼　かやはら　松原　篠原
武蔵野ゝ原　安達のゝ原　春日のゝ原

ゲン 源 ミナモト 桃の源　水のみなもとや

エン 垣 カキ 中かき　松かき　竹かき　杉かき
ひめかき　ませかき　いかき　御あら垣

エン 園 ソノ 花そのゝ　みその

苑 ソノ

ハン 藩 マガキ 竹のまかき　霧まかき

ソン 村 ムラ 雲のむら／＼　松のむら／＼
竹のむら／＼　をちこちの村

ロン 崘 ヤマ こんろん山　かゝ山　こゝ山

キン 垠 キシ 川きし　ゐきし

ハン 墦 ツカ ふるつかの

コン 昏 クレ 夕くれ

ケン 暄 アタヽカ

温 アタヽカ 春のあたゝか　日のうらゝか
波うちあらし

国立国会図書館　タイトル『押韻』 請求記号 み-71

ガラス使用

トン　暾（アサヒ）
ほのかなるあさ日　たつ日の朝日

モン　門（カト）
柴のとの門　かとく　我門　法の門

ゲン　黿（カメ）
浮るかめ

エン　猨（サル）
ひさきる　なかしをは

エン　鴛（ヲシ）
ひとりなくをし

エン　怨（ウラミ・アタ）
人のうらみあり　人やうらみん
アタハ己ニ反ヘシトコソいはれけれ

ソン　孫（ムマコ・キシ）
子のむすこ

ソン　鵾
なくきし　妻こふきし

モン　捫（トル）
扇のこひをとる　まをとる

コン　痕（アト）
一筆のあと　かひのあと　こゑのなこり
あしとのあと　いまの心の名残
おもかけ

コン　寃（タンシイ）
のこる名の　太和寃源氏有
人を爲御ひ　又寃者なるや

ケン　言（モノイフ・イフ・コトハ）
花のいろ　ものいはぬ
ものいはぬ　ひとのいふ　こと

ケン　騫（カケル・アカル）
鳥のかける也　ひくるあかる

ホン　奔（ハシル）
走（ハシル）　あめの脚　水走る
石走る

ロン　論（アラソフ）
争ひあらそふ　あらそひあらそふ

エン 爰（コヽニ） ここに[illegible]

ドン 呑（ノム） さけのむ

ハン 反（カヘス） おもひかへさん

ロン 掄（エラフ） [illegible] 二の[illegible]

ハン 蘩（ウキクサ） 瀕（ヒン） 瀕（ハン） 水のうきくさ [illegible]うきくさ 薀

コン 根（子） 松の子 君か孫

クン 萱（カヤ） ワスレクサ かるかや おもひくさ 関右府

トン 豚（イ） いのか[illegible]

チン 悃（メクミ・カナフ） [illegible]めくみ[illegible]

ハン 礬（ヒメツハキ） 山礬は其才梅は兄（コノカミ）[illegible]

コン 昆（コノカミ） 梅のこのかみ

ハン 繙（ヒロクル） 文をひろくる

コン 褌（ハカマ） [illegible]

ソン 罇（モタイ） さけのもたい

ハン 幡（ハタ）　ハン 旛（ハタ）　たくひのくく

ゲン 軒（クルマ ノキ）　るやのきに　草ふきのれ
るりをとるま

エン 轅（ナカヘ）　車れなかえ

ハン 番（ツガヒ）　あそびひ　まそびひをぬく
まけつるり　源にみえるを

ゲン 元（モト）　日のもとの　山もとをはしめ

ハン 蕃（シゲシ）　ことはけん　うもるまさ
くさしけしけし

ソン 尊（タフトシ）　神ハたふとし　はハたふとし

ソン 存（イナル アリ）　命ありそあるる

トン 屯（アツマル）　鳥あつまる　たむろあつむる

エン 宛（アタ）　恋ハあれあく

ケン 甗（カワラ）　いくさかわらよ

コン 渾（ニコル）　みそるこ　にごる

トン 敦（アツシ）　かさねあつしや

寒桓古

ダン 灘（ナダ）　かしれるさ　あらやのなく
ひきのなく

国立国会図書館　タイトル『押韻』 請求記号 み−71
ガラス使用

壇（ダン）
瀾（ラン）
巒（ラン）
盤（ハン）
寒（カン）
欄（ラン）
肝（カン）
龜（クン）

韓（カン）
挩（サン）
官（クン）
鸛（ラン）
瘢（ハン）
輸（カン）
歡（クン）
觀（クン）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号　み-71
ガラス使用

ニン 諶（アサムク）

タン 彈（ヒク）

タン 嘆（ナゲク）

タン 驚（オドロク）

ダン 攤

タン 檀（アフチ）

カン 竿

ラン 蘭（フヂバカマ）

クン 莞（スゲ）

ニン 蔓（カツラ）

サン 攢（アツム）

クン 菴（アン）

クン 紕（子リメキ）

ハン 槃（オビ）

タン 禪（カタビラ）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

ラン 襴 コロモ うちかけころも

アン 鞍 クラ 馬のくら

クワン 冠 カフリ うゐかうふり

ラン 鑾 スヾ 花のすゞ うつやれもく

ハン 盤 タラシム 人のゆあみし

サン 珊 タマ わきふみなつよねりのしめつと いつる海底より出

タン 丹 アカシ 青丹 アヲニ

ハン 般 ツラ 一筋いくけ 這般 これらとよむ

クワン 貫 ツラヌク たまつらぬく

ダン 團 マロシ まろきものを 丸 マロシ 人丸 首丸と云 アリ

タン 端 ハシ 山の端 わか端 無端 あらきはしとよむ

カン 乾 カハク ほしてかはく

ラン 闌 タケ 日ハ年暮なり

カン 干 ヲカス アツカル さ北のせれとうしつとる

若干 うち義あそく う秀ハ何ゝく

サン 残 ノコル ソコナフ 花そのこれる あつさのこれる ゐいのこ枝り 四りの木とよむ

国立国会図書館　タイトル『押韻』 請求記号 み−71

ガラス使用

殘（ナコリ） 微弦 曙下ノ殘（ナコリキ）ト 山谷ニアリ

クン 組（エルシ） 春風ゆるき

クン 寛（ヒロキ） 山田ハひろき 野ハひろし
ゑゝきをひろき

ナン 難（カタキ） 會ひかたし わすれかたし
よみえ

アン 安（ヤスシ） けやすき 雪霜 灯かと消や
もえわたる ミこゝろやすけ ゆやすさ

タン 殫（ツクス） 心つくしを かけつくし哉

タン 單（ヒトヘ） うたゝ見のひとへ 衣のひとへ

タン 剸（キル） 木をきる

サン 纂（アツムル） むすひあつむる

サン 跚（フム） 霜ふむ さくらふむ

サン 鑽（サス） こゝときに 身さへ

ミン 曼（ナカシ） 日なかし

汎（ウカフ）瀾 瞞（ミシ）跚（サン） アシナヱトヨム

删山十五

クン 關（セキ・トサシ・アツカル） あふ坂のせき ふくれせき

ワン 灣（ニキハ） いりえのみきハ　浦ゝのみさく

サン 山（ヤマ） やまく　遠山　みやまかけ　（を遠乃山）

クワン 寰（ヒトサト） さとの花や　はな花

カン 間（シハラク・アイダ・ヘダツ） よみぬ木のま　そのひまゝく

カン 鷴（ミソトリ） はるとも流て鳥く

ハン 蠻（エビス） あつまゑひす

クワン 鰥（ヤモメ） かれやもめたる

ハン 斑（ワカツ・ツラナル） 神ゝはけるを

カン 犴（オホカミ） からおほかみ

クワン 鬟（ビンツラ） 源にハつらゆひてとる

ガン 顔（カホハセ・カホ） はなのかほ　見ふるかほ

サン 訕（ソシル） なにかそしらん（何）

サン 潸（ソヽク） あまうそゝく

ワン 彎（ヒク） 抜（ヒク） 梓ひく　あみひく

グワン 頑（ヲロカ） かハとろかなる

クワン 擐（ツラヌク） 玉とはつらぬく

国立国会図書館　タイトル『押韵』 請求記号 み-71

ガラス使用

カン 菆（カンシン）

ケン 慳（オシム）

サン 刪（ケツル）

ハン 頒（ウカツ アマネシ）

クン 還（カヘル）

カン 矚（ミル）

カン 菅（スケ）

カン 簡（アシ）

ハン 班（ハツラ）

クワン 鬟（カツラ）

イン 殷（アカシ）

カン 鼾（カツキ）

カン 閑（シツカ）

ハン 攀（ヨツル）

孱（サン／ツタナシ／イヤシ）　もくせほしつたなき　いよりしや
褊（ハン／イロクシ）　神いろくし

下平

先仙一

天（テン／ソラ）　半天
乾（ケン／イヌイ）　風よる色乾気
阡（セン／チマタ）　道のちまた

田（テン／タ／カリ）　漆田　君ゑさ田　あかむ田　大山田
さる田楠の早苗の田や
磌（テン／イシスヘ／トコロ）　のこるいしすゑ　波のいしすゑ
巓（テン／イタヽキ）　山のいたゝき
淵（エン／フチ）　ふちあら
涓（ケン／シタヽリ／ミツ）　したゝりの水
邉（ヘン／ホトリ）　田のへ　道のへ　池のへ　山邊
海のほとり　あら山のほとり　都のほとり
漣（レン／サヽナミ）　池のさゝなみ　よもすからなみ
泉（セン／イツミ）　みさられいいつみ

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71
ガラス使用

セン 川 カワ
山川 瀬川 古川 新川 三河川
早瀬川 佐保川

セン 堧 カキ
なかかき 竹かき 松かき 柴かき
あらかき ませかき いかき 垣かき

ネン 年 トシ
あら玉の年 古年 新年
去年 ことし

ケン 賢 カシコシ
そうそうしこ紀

セン 仙 ヤマヒト
いはるやまひと

ケン 鵑 ホトヽキス
山ほとゝきに 初ほとゝきに
やよほとゝきを 郭公ほとゝおの

セン 蟬 セミ
なくせみ 空蟬 ウツセミ

ケン 拳 ニギル コブシ
あらびのこぶしは

エン 咽 ムセブ ノド
涙にむせぶ むせびの床 むせぶ物も

ヘン 蝙 カウモリ
源氏はかうもり扇は面白

レン 憐 アハレミ
おやのあはれみ

テン 畋 カリ
たかがり 狩ぐら

ケン 姸 カホヨシ
人のかほよし 娟 カホヨシ

メン 眠 ネムル
ねふりねむる 赤染衛門

セン 禪 ユヅル シツカ
よ八志のゆづり 位をゆづるは反

エン 衍 アヤマリ
ことあやまり

ケン 褰（カヽクル） 衣かゝくる　灯かゝくとも云へきこと

ケン 権（カリ） せうかうのかれ

テン 蹎（ツマツク） こ田のはしはつく

ケン 牽（ヒク） うしひく

ケン 研（ミカク／キハム／アキラカ） 玉やみかく岸　かゝみとみかく

セン 湔（ソヽク） 花そゝくあめ　水そゝくも也

エン 捐（スツル） 世とうとそめるか

エン 悁（ウレヘ） 身のうさ積るぞ

ケン 虔（ツヽシミ） 道のはしくしと

ヘン 翩（トブ） そらとぶ　あまとぶ

テン 鸇（タカ） はしたか　あをしたか

セン 扇（アフキ） 君あふくや　扇のはね返は續れ　あふきとハはふ身の次

ケン 還（カヘル） まひのかへるさ　さらやかへらん

セン 旋（メクル） たまつめぐり　いもめぐり

木綿（ユウ） しらゆふ　清ゆふ

レン 蓮（ハチス） 花くらは

国立国会図書館　　タイトル『押韻』　請求記号 み-71

ガラス使用

綿（メン・ワタ）

舩（セン・フネ）　川舟　うき舟　淀舟　施紫舟　漆舟　あま舟　あけのゝ舟　大舟　枝舟　唐舟　お舟

舷（ケン・フナバタ）　こゆるふなはた

扁（ヘン・コフネ）　かたそけふね

鈿（テン・カンサシ）　かのかさし

弦（ケン・ツル）　ゆみはり

筵（エン・ムシロ）　さむしろ　草筵　苔むしろ

韆（セン・カウラ）　ぬのゝうつ

烟（エン・ケフリ）　たき木のけふり　行ゑる烟　夕けふり

鞭（ヘン・ムチウツ）　こまにむちうつ　のり物のむち

然（ゼン・シカ）　人のいまのさた　果然 さみたること　凜然 そけさ　嬉然 うきね　縦然 たとひ　閒然 まけつゝや　間然 あさけり　徒然 はかなく　閑然 しつか　從然 あるとき

千（セン・チ）　いくち

イン 員（カス） かそく

セン 先（サキ・サキタツ） 人のさきにたちけり

セン 前（マヘ・スヽム） 神のひろまへ 灯の前 我か前 山ちかきまへ 駒をすゝむる

ケン 堅（カタシ） 心かたし

セン 陻（オホフ） こかさうたてなる

テン 塡（フサカル） みちふさかる 方ふさけて

ケン 懸（カヽル） 月かゝりかけ 車とゝまる 水せきかゝる

テン 闐（サカンナリ） いさはけるなかれ

ケン 鐲（ノツク・アキラカ） のこりなくかゝる 月あさやかに

セン 鮮（アサヤカ・スコシ） あれすくなき

セン 瑄（タマ） 璵（タマ） まつたれ しかみのよ

セン 遷（ウツル） 日のうつりけり 月のうつりけり 都とうつせし 家居をうつして

エン 延（ノブ） 宣 こゝをのべてと 源氏おもう

ケン 甄（アキラカ） 月あきらかの丹

テン 纏（マトフ・カツク・ツラナル） まとはれて くれまとふ 葛かつき ミねかきつはく

レン 連（シキリ） 聯（ツラナル） 松つらなれる 神つらなれる つらなる 並つらなる しきりになる

ケン 攀 ヨヂノボル
ふたよまよくらはへきよ

エン 縁
えにしと読へし　小縁おほろけト　よむ

セン 悛 アラタムル
こゝろあらたむる

エン 圓 マトカ
ゆめをけとよむ　月のまとかなる云
こゝろもまとかなる　[illegible]

セン 穿 ウカツ
岩をもうかつ　わたをもうかつ

セン 專 モツハラ
もつはらとする

エン 孯 イツクシツ
花いつくしくそ　月そいつくし

ヱン 荢 シホム
花もしほめる

ヘン 便 タヨリ
風のたより　あまこたより
舟のたより　文のたより

方便
方便　たよりなる　たつきなし　仏法アリ

有便 イミシキ
いみしきとハ　善也　よきなる也
いみしきすさめとも　悪也

セン 淺 アサシ
あさき　衣ハあさし　あさしや
水あさき

セン 淀 メクル
一めくり　いくめくり

セン 銭 セニ
せにをかり　言にわり

ケン 巻 ニリ
文のまきく　ことをまく

セン 鱣 スヽキ
鱸のすゝき　魚

搴（ケン・トル） ぬきとる

全（セン・マツタシ） まつたき家と云ニアリ

傳（テン・ツタフ・ツテ） 人つてに かたりつたふ 君つたひ うちつたひ

鄽（テン・イチクラ） 和名をいちくら

滇（テン・イケ） めくり池

平（ヘン・タイラカ・サカシラ） あきらか 人のさかしら 。さかしら

蕭霄二

霄（セウ・ソラ） 大空 更る夜

潮（テウ・ウシホ） ゆふしほ

飆（ヘウ・カセ） 山風 朝風 夕風

橋（ケウ・ハシ） 岩橋 木のかけはし

嶠（ケウ・ヤマ） 青山 中山

宵（セウ・ヨヒ・ヨ） 春の夜 ふかきよ 御よひ 明るよ おしよ

朝（テウ・アシタ） 君か朝

猫（メウ・ネコ） から猫 のらねこ てかひの猫

鷂（エウ・ソカ・コタカ） 着たか 行たか あきたか もゝ出る鳥の

梟 ケウ フクロフ チリ
よハのあらし 枝のふくろふ
雨ハ更て 見えかくれ

蜩 セウ ヒクラシ
くれの日くらし [illegible]

趒 テウ コエル オトル
ふとし 墨こえ 年こえぬる
超 テウ コエル

撟 ケウ イヌ
我門のいぬ こらしめいぬ
かくれいぬ

憍 ケウ オゴル
おもひおこれる

僑 ケウ
きらよる とひよる

撩 ケウ トル
こ田よりと[illegible]右左に[illegible]

描 メウ ウツシヱ
ゑかき絵 筆のうつし絵
屏風よゑかき

謠 エウ ウタフ
梅かえに 青柳の[illegible]
またうたふ

招 セウ マネク
うち日まねく 入日をまねく
おんれ日のまねく 麻まねき

嬌 ケウ コビタリ
とものこひ

苗 メウ サナヘ
うゑ苗へ とるへ

瓢 ヘウ ヒサゴ
夕かほひさこ

標 ヘウ コズヱ
梢の木すゑ みちしるへ
一本の木すゑ 雪のすゑ

樵 セウ キコリ
深山のきこり しれぬ

蕭 セウ ヨモギ
蓬生のよもき こけのよもき

芭蕉（ハセウ）

翹羽（ケウ）（ツマジロノ）

腰（エウ）（コシ）

挑（テウ）（カヽリ）

蜩（セウ）（リモ）

悄（セウ）（ウレフ）

條（テウ）（エダ）

軺（セウ）（クルマ）

轎（セウ）（ヨツクルマ）

橈（セウ）（サホ）

簫（セウ）（フキモノ）

燎（レウ）（カヾリビ）

昭（セウ）（アキラカ）

焦（セウ）（ヲカル、）

燒（セウ）（タク）

澆（ゲウ）（ソヽク）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

テウ 凋 シボム
花のしぼめる

ケウ 邀 ムカフ サヘギル
まちえこそ こゝにむかへ
年をむかふる みちさへぎる

エウ 遥 ハルカ
遼 ハルカ
はるく はるかなるや
雲ゐはるかなる

レウ 寥 シヅカ
風しづかや
ものさびし
波しづかなる

セウ 消 キエル
雪のきえし
きえしもの
こゝろきゆる
灯きえ

チウ 饒 ユタカ
世はゆたかなるや
水ゆたかなる

エウ 揺 ウゴク
ゆすぶれ
竹のうごき
ゆらうごく
舟ゆらぐ

ヘウ 飄 ヒルガヘル
颻 ヒルガヘル
袖ひるがへるを

ケウ 喬 タカシ
松は木たかし
梢やたかし

ヘウ 漂 タヾヨフ
舟のたゞよふ
雲ぞたゞよふ

エウ 繇 ヨル ウラカタ
そのよしよるか
其のうらかた

エウ 幺 ホソシ
いとほそし

レウ 聊 イサヽカ
花をいさゝかの

テウ 刀 ホコ
玉ほこ

看三

巢（ス）　なれ古巣

泡（ハウ）　あわ　水泡（みなわ）

嘮（カウ）　おゝしゃべり

敲（カウ）　たゝく

交（カウ）　あい　こゝかしこ　敲（たゝく）

朝（テウ）　あした　あさ

教（キヤウ）　おしへ　師のごとく

包（ハウ）　つゝむ　袖よりもる雨をつゝみ

茅（バウ）　ち　浅茅ぐさや

梢（セウ）　こずえ　あかつきの色さえ渡る

消（セウ）　ゆき　ふらでさえ

看（カウ）　さかな　さゝる

貓（メウ）　ねこ　ゝ称この称こてひの称

抛（ハウ）　なげうつ　業をなげうつ

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

毫（ガウ・フデ） ひとつ〳〵 まねひてそらうつし筆　うの毛　うのけ

毛（バウ・ケ・クサ） こちけ　こち毛　毛をとハけ　庭のくさ　野への〳〵さ

遭（サウ・アフ） めくりあひ　又めくり逢　世に生れあふ

騒（サウ・サハグ） 風ハさハかし　ひとさハく也

繅（サウ・イトクル） 柳ハいとくれ

撓（タウ・ミダル） けさるみたるゝ　露のみたるゝ

號（カウ・サケブ） さけひさけふなり

勞（ラウ・ツカル、） 物そつかるゝ　猿そはすらん　力らつかるゝ

嘷（カウ・ホエ） いぬかほゆる也

聱（ガウ・アソブ） 敖（アソブ） はなあそひ　こてふのあそふ

韜（タウ・ツヽム） 袖につゝめる　涙をつゝむ

逃（タウ・ノガル） 世をのかるゝ　いつちのかれん

鏖（アウ・ミナゴロシ） 和ミハいくさ

藁（カウ・ヨモギ） 蓬そしけるよもに

桃（タウ） みのり

醪（ラウ・ニゴリサケ） くしよろうさを

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号　み-71

ガラス使用

旄（ハウ・ハタ）　あまひかりさす

櫜（カウ・ユミフクロ）　白地まくし

撈（サウ・カリ）　鳴のなほがさ

高（カウ・タカシ）　花の木高さ　山いやたかし　あをいやたかし

褒（ハウ・ホムル）　此度かしるか

咎（カウ・トガ）　ありさかのとが

條（タウ・イト）　さくふのいと　青柳のいと

刀（タウ・カタナ）　ゆりかきぬらし

纛（タウ・オホフ）　うみをたかみ　山さしおほふ

忉（タウ・ウレフ）　世をうれふる

篙（カウ・サホ）　舟よさほさに　はりさほ

芼（バウ・ナ）　なるか　いねか

漕（サウ・コグ）　舟こぐ　舟はおきこぐ　うらこぐ

歌戈　五

池（チ・イケ）　みまくの池　大沢の池　猿沢の池　ひろさはのいけ

阿（ア・シタカフ・オモネル）　風まてかふ

カ 河（カハ） 山河　谷河　志賀河　深河　三ヶ汁
初瀬汁　佐保河　吉汁　新汁

ハ 波（ナミ） さゝれ波　川なみ　浦波　夕波

ハ 餘波 なごりの雨のなごり　猶しものなごりも

ハ 坡（ツヽミ） しらゝ津のつゝみ　山田のつゝみ

ワ 倭 大倭 國のまほろばも

タ 他（ヒト） 自他 かれひとよむ　任他（サモアラバアレ）

ガ 娥（カホヨシ） かほよきかほよし　花のかほよし

サ 磋（ミガク） 琢とみがく　あやみがくらん　磨（ミガク）
みがける月と云つかひあり

ダ 儺（ナヤライ） なやらひ　深夜の鬼やらひ
灯をとる儺アリ

クワ 訛（アヤマチ） たゞあやまち

マ 摩（ナヅル） 髪かきなで　かしらをなづる
岩ほとなつる

クワ 過（スグル） 行すぐる　冬すぐる　霜の...
三のとほ　なぞらへ

サ 莎（スゲ） 山すげ

クワ 禾（イネ） 色こき稲　わさ稲

カ 荷（ハチス） 池のはちす

ラ 蘿（ツタ） あをつた

カ 柯（エダ）

サ 蓑（ミノ）

ラ 羅（クスモノ）

タ 韃（クツ）

ナ 鍋（ナベ）

ハ 皤（シロシ）

タ 戈（ホコ）

カ 科（シナ）

タ 多（オホシ）

カ 俄（ニハカ）

ナ 那（ナニ）

ワ 和（ヤハラカ）

カ 嵯峨（サカシ）

カ 哥（ウタカミ）

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号　み-71

ラ 螺（ニシ）

法螺（ホラ） ほらをふける

サ 醝（サケ） くじさけ のみさきを

カ 歌（ウタ） ふなうたと云 牛方（キト） 田うたの麦積うたふ

蹈（ウタフ） 梅うえうたふ 柳くうたふ

蹈歌 あられはしりと演 正月十四日ハ男蹈云 同十六日ハ女蹈云ぞや

我かえとの千秋万歳と也ノ説

麻 六

シヤ 畬（アラタ） あらたのあらく あらけたの田

カ 家（イヘ） いへ〳〵 田舎れ小家

カ 霞（カスミ） 朝がすみ 夕がすみ うすがすみ 春がすみと云り

春くと云ぞ上よりも〻く絶えし

ガ 衙（チマタ） 道のちまた

サ 沙（イサゴ） 真砂

ア 涯（キハ） 山ぎは うみぎは

ハ 笆（マガキ） 家のまがき

タ 爹（チヽ） 父爺（チヽ）

ア 蛙（カハヅ） 沢なく蛙

蝦蟆（カハヅ カハヅ）

クウ 驊（ムマ） 行うま あしとる

ア 鴉(カラス) 夜からに　友よぶ　さよからす
やもめからす

カ 鰕(イソコ) いうの

ガ 牙(キバ) きくれえと云つとアリ

ア 丫(ツノカミ)

ア 痂(キス) 童のまけ

クワ 誇(オコル・ホコル) こゝたかう トアリ　奢(シヤ・ヨコリ)　夸(ヨコル)

サ 嗟(ナゲク) 世をはかなみん

マ 麻(アサ) さくらあさ

カ 葭(アシ) むらあし　こえわあし

クワ 瓜(ウリ) 青ふり

クワ 華(ハナ) 花く　初花　草くれ花
さそひ花　ちりし花　朝ほの花

ハ 葩(ハナヒラ) このもかひにとき

サ 苴(ウキクサ) 水のうき草

サ 楂(ウキヽ) うきふうさ木とよめり古歌にて
よめり

シャ 車(クルマ) ごしうと車　水車　小車
かくるま　羊の車　牛車

シャ 邪(ヨコシマ) 白浪ちくし

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71
ガラス使用

シャ 差（メカフ）

カ 遐（ハルカ）

シャ 些（スコシ）

カ 加（クハフ）

カ 嘉（ヨロコブ）

シャ 遮

シャ 斜（ナナメ）

ヒ 琵

ハ 琶

ヒ 枇

ハ 杷

サ 檀（アヘナシ）

シャ 置（アミ）

ウ 哇

シャ 紗（ウスモノ）

ワ 汗（ケカス）

陽唐 七

洋 ヤウ ウミ　うみとはうらもはるかなり　滄 ウミ

鄉 キヤウ サト　古さと　山ざと　をちかたのさと

梁 リヤウ ウツハリ　山かけはしとハ雉のはしとそや　みねのかけはしのかたるもアリ

漳 シヤウ サハ　太さハ　ほそさハ　細さとぬさハ

方 ハウ カタ　ふく　一かた　をちかた　はるかなる
ニサニ　あなかた　しまりかた　いとこかた

疆 キヤウ サカヒ　をとのさかひ　野山のさかひ

塲 ヂヤウ ニハ　こりのにハ　ふるにハ　広にハ　はれにハ

廂 シヤウ ヒサシ　そでのひさし　いたひさし

房 ハウ イヘ　坊　堂　家々　小家

牆 シヤウ カキ　中かき　紫かき　竹かき　杉かき　いはかき　もろかき　ひのきかき　はいかき

霜 サウ シモ　初霜　露霜　朝霜　夕霜　松枝の霜　ささ霜　竹の上霜

塘 タウ ツツミ　山田はつつみ

倉 サウ クラ　穀倉　小倉

岡 カウ ヲカ　片岡　若草を　ならびのをかの　あしのをか

傍 ハウ カタハラ　山のかたはら　のべのかたはら　墨わけ　磯のかたはら　門田のかたはら

颸（リヤウ・カゼ）
のかせ　山かせ　秋かせ　夕風　浦かせ
沖かせ　山おろしの風

商（シヤウ・アキ）
初秋　春秋　立秋　暮秋
うき秋

偟（クワウ・イトマ）
をこしれてね

遑（イトマ）

涼（リヤウ・スヾシ）
新涼　夕涼　夜涼　門涼
山涼　さし　居涼しさ

惶（クワウ・イヌ）
門の犬　ありそれぬ　よるひる犬

皇（クワウ・スヘラギ）
三のすへらぎ

王（キミ）

鶬（サウ・ヒバリ）
夕ひばり　あさひばり

凰（ワウ・ミスドリ）
鳳凰をなふ　桐にすむむら鳥
竹の実　竹もたへし

狼（ラウ・オホカミ）
虎とおほかみ　山のおほかみ

鴦（アウ・ヲシ）
ひとりなくをし

孀（サウ・ヤモメ）
月をやもめ

驦（サウ・ムマ）
くつはむ　あとる　こやる
いかきをとる

孃（ジヤウ・ナイ）
ちとく

螿（シヤウ・キリギリス）
なくきりぎりすに　よきりぎりす

唐（タウ・モロコシ）
とほきもろこし

莊（シヤウ・カザル）
車のかざり　紐のかざり

国立国会図書館　タイトル『押韻』 請求記号 み-71　ガラス使用

廊（ラウ）

浪（ラウ）（十二）

聾（シャウ）（シカ）

羊（ヤウ）（シャウ）

陽（ヤウ）

行（キャウ）（ソラヘル）

恍（バウ）（イツクハシ）

頑（ガウ）（トヒクタル）

嬙（シャウ）（ヒメ）

羌（キャウ）（エビス）

郎（ラウ）（オトコ）

賓（シャウ）（アキヒト）

惶（クワウ）（ヲソル）

喪（サウ）（ホロボス）

妨（バウ）（サマタケ）

裝（サウ）（カサル）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

粧（サウ）ヨソホヒ
人のよそほひ

狂（キヤウ）クルフ
おもひそふる　ものくるひき　酒のきちかひ

攘（ジヤウ）ハラフ
床やらふ　ちりはらふ　うちはらひ　とりはらはね

望（マウ）ノゾム
ながめのぞみ

僵（キヤウ）タフル
をれたふる　柳たふる

倡（シヤウ）イサナフ
友のいさなひ　あれいさなふ

章（シヤウ）アキラカ
とくあきらけさ

翔（シヤウ）カケル
さぎのかける

傷（シヤウ）イタム
心いたましき　いたましきや　こゝにいたむ　いたまん

佯（ヤウ）イツハリ
さもぬいつはる　人のいつはり

量（リヤウ）ハカル
花いくはかり　世はいくはかり　何量（ナニハカリ）（イカハカリ）

嘗（シヤウ）ナムル
新嘗（ニイナメ）　新嘗会也

禳（シヤウ）マツリ
水口まつり　春　春日まつり　春
まつりは雉　賀茂のまつり　雉　葵　春　冬…

忘（バウ）ワスル
わすれぐさ　いはでわすれん

搶（サウ）アツムル
おもひあつめつ　かくるあつめて

揚（ヤウ）アカル
ひばりあがる　ひくる風あがる　昂（アカル）　颺（アカル）
あがりあがる

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71

ガラス使用

楊（ヤウ・ヤナギ）　青柳　山やなぎ　しだれ柳
川柳　一もと柳

香（カウ・カウハシ）　梅が香　菊が香　袖のうつり香
花のか　うつりか　花かうばし

菖（シヤウ・アヤメ）　わすれあやめ　かりそめあやめ

篁（クワウ・タケ）
篁（タケ）　わかたけ　村竹　なよ竹
くれ竹

桑（サウ・クワ）　まひくさ

蔣（シヤウ・コモ）　まこも

秧（アウ・ナヘ）　よするへ　さなへ

穰（ジヤウ・イナツキ）　のこるいなくき　小田のいなくき
くゆるいなくさ

湯（タウ）　いでゆ　いよのゆ

襠（タウ・ハカマ）　うへのはかま　すそのはかま
きぬはかま

裳（シヤウ・モ）　これしも　あかも　袖も　うすもし

觴（シヤウ・サカヅキ）　めぐるさかづき　ながるさかづき
おもてさかづき　うちふさかづき

箱（サウ・ハコ）　うら島がはこ　むすびはこ　衣はこ
みけのはこ　蒔絵（サキ）のはこ

檣（シヤウ・ホハシラ）　たてるほばしら

搶（サウ・ホコ）　むほこ　みとるくてもアリ

綱（カウ・ツナ）　あまのつりつな

囊（フクロ ノウ）

鰐（フチ クワウ）

床（トコ シヤウ）

光（ヒカリ クワウ）

蒼（アヲシ サウ）

祥（サイハイ シヤウ）

良（ヤヽ リヤウ）

昌（サカンニ シヤウ）

常（ツネ シヤウ）

長（ナカシ オサ チヤウ）

央（ナカバ ワウ）

強（コハシ ガウ）

康（ヤスシ カウ）

荒（アレ クワウ）

藏（サウ・カクス）
年をかくるを　かれとかくるを
おしむとかくるを　くもとかくしはなや

芳（ハウ・カウハシ・カホル）
袖かうはし　花かうはし
草かうはし

斨（シヤウ・ヲノ）
きこりがをの　こりくるをの

鐺（タウ・ナヘ）
うきくはなへ　なへのもとみ
三ト三ツアリ

璫（タウ・タヘ）
璋（シヤウ・タヘ）
璜（クワウ・タヘ）
露の白玉　いろあるも
よれひろむ玉のを

簧（クワウ・フエ）
ふゑふえ　ことふえ　笛のねふえ
よこ笛を

黄（クワウ・キ）
りしきの　春の木のめはいつも
萌黄（モヘキ）

筐（キヤウ・カゴ・カタミ）
花かこ　むかこを

匡（キヤウ・タヽス）
道をたゝしき　こゝろをたゝさん

彰（シヤウ・アラハス）
世にあらはるゝ　こゝろあらはすを
心あらはる　あらはれよかし

當（タウ・アタル）
ついにあたる　君にあたる
都のあたり
郎當（シナフレ）

張（チヤウ・ハル）
弓はる月を　弓はる

狭（ワウ・ワサハイ）
うきはわさはひ

剛（カウ・コハシ）
心こはしや

卬（カウ・タカシ・ワレ）
心たかしや　心たかしたかきや
うきたる我　われをわかねかふ

鋩（バウ／ホコサキ）　匂ひを色しるゝくる時のためや

踉蹡（タタラ／ラウ）　やとらふとむつきえ

庚耕清八

飀（クワウ／カゼ）　風荒るゝまくら同し

逕（カウ／ミチ）　道の末ます人まれ

棚（ホウ／タナ）　川の面那

甖（エイ／ミツル）　夕月されし

京（キヤウ／ミヤコ）　なにはみやこ　ならのみやこ

城（シヤウ／ミヤコ）　四八山城　山八ろ城　よしのゝ宮きぬさき

甍（ミウ／イラカ）　形のいらか　たまいらか

瀛（エイ／ヨウウミ）　うみといふもいはれし　おきつなみ　おほうみかへ

瑩（エイ／ツカ）　姫か流れ　いくたの流れ

楹（エイ／ハシラ）　玉木のはしら　竹のはしら　松のはしら　石のはしら

更（カウ／ヨル）　かけるときにかいる

明更（アケホノ）

晴（セイ・ハル、）
雨もはれわたる　雲ハはれゆく

鶊（カウ・ヒハリ）
雲井なるひばり　あがるひばり

卿（キヤウ・キミ）
ひろのうちきみ　諸きみハ大王

兄（キヤウ・コノカミ）
花のこのかミ　梅の事と云也

瓱（ハウ・タミ）
黒くの民　にくわのたミ

鸎（ワウ・ウクヒス）
谷の鶯　宿の鶯　窓の鶯　山辺鶯
なく鶯　初鳴鶯　のこる鶯

嬰（エイ・ミトリコ）
いとけみどりこ

蜻（セイ・カケロフ）
のこはかなきかげろふ

名（メイ・ナ）
我名　人の名　うき名　あだ名

聲（セイ・コヱ）
鶯の声　鳥の声　うつくしく
この声　山風の声　鐘の声　をとく
清の聲

有聲（サスカ）　花聲（ハナヤカ）

情（ジヤウ・ナサケ）
ふかきなさけよ　うすきなさけ
詩のなさけ

驚（キヤウ・オトロク）
夢をおどろく　音のおどろく
むねおどろく　目をおどろく

盟（メイ・チギリ）
のちのちぎりん　ちぎりかはす

生（セイ・ウマル、・イキル）
世にそうまるゝ　うまるゝ　生まるゝ
蓮生　海草生　藻生　萱生　菊生
枯生　苗生　松生　田園生

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号　み-71
ガラス使用

ケイ 迎（ムカフ）

ケイ 撃（サツ）

カウ 行（ユク）

カウ 耕（タカヘス）

ソウ 争（アラソフ）（イカテカ）

テイ 偵（ウカヾフ）

ニンヤウ 誠（マコト）

ニンヤウ 盛（モル）

テイ 呈（アラハス）

ケイ 慙（ハヂ）

バウ 榜（ウツ）

テイ 營（イトナミ）

レイ 令（ツカサ）

ニンヤウ 請（コフ）

ケイ 瑩（ミガク）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

檉 シヤウ カハヤナギ
又ハ[illegible]

莖 キヤウ クキ
草くき いもくき 蕗の茎くきとハ
摘もちし也 水くきとハ筆なるを
水くきの跡 名所也 跡ハ水くきと
白にくし

櫻 アウ サクラ
初さくら 初花桜 薄花桜
ひさくら 家さくら かにはの桜
花さくらとハ一れのきの花と云り

荊 ケイ ムハラ
花さくむはら夜也 うまらのむはら
おとろのうとあれハ荊おとろ似し

萍 ヘイ ウキクサ
水の萍 波の萍 とこの萍
池のうき草 花をそくへてハ云也

英 エイ ハナフサ
菊のはなふさと詠まま 藤の花ふさ
なりき花ふさ

羹 カウ アツモノ
むすしいつりの

牲 セイ イケニヘ
のちハいけにへ人

纓

瓊 ケイ タマ
うつれ色ハ古き灯ハ
消くまつりの糸いも
新しと見古事や

ヤウ 纓 [冠]ニアルトモ
纓ハカフリノヲト
字書ニアレハフシン

箏 シヤウ コト
玉こと 竹こと 筝ハことハ十三弦
又琴のことハ七弦也

笙 シヤウ フエ
こしやうふえ 笙ふえ 高麗の笛や

鐺 タウ ナベ
かへりまへより同し

觵 クワウ サカヅキ
前にあり

テイ 程（ホド）

テイ 軽（カルシ）

ヘイ 并（ナラブル）

ケイ 頃（カタブク）

ケイ 檠（ミツバル）

カウ 亨（トヲル）

ワウ 横（ヨコ）

テイ 貞（タヾス）

テイ 複（サイハイ）

エイ 榮（サカヘ）

エイ 嬰（ナヅ）

ワウ 央（ナカバ）

テイ 丁（アタル）

ミウ 崩（モトル）

晶（シヤウ・サヤカ）日ハさやかなり

征（セー・ユク）あきらてゆく　日ハふしへ行

評（ヒヤウ・ハカル）しはかるなり

宏（クワウ・ヒロシ）川はひろし　心のハひろき

[illegible]（ミウ・ミル）ちるらのふゆうみるか

[illegible]（ヤウ・キタイ）きそのをきい

青　九

渟（テイ・トヾマル）水もとゞまり　水はとゞまる

庭（テイ・ニハ）花のかげの庭　月夜の庭　紅葉の庭
お清き庭　秋の夜の庭

亭（テイ・タビヤ）ちうけきまひ　えどのかりや

檽（レイ・マド）山寺の窓　よる人蕉の窓と
林のまと

汀（テイ・ミギハ）かとまを汀　ちかきを汀

町（テイ・マチ）そうの田かく　いなか田を
四町六条の院の役所の方

溟（メイ・ウミ）おほうみ

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号　み-71

ガラス使用

扃 ケイ トボソ
とぼそなるとは戸 ひらきあけかれ
あまのいはとの事

鈴 レイ スヾ
すゞつよくひ うごきわたるなり

瞑 メイ クラシ
心のくらし 夜ハくらし
くらき者より入仏経阿

蜓 テイ カゲロフ
きゆるかげろふの影とはかなき
秋津や依句下蜻蛉之

霊 レイ タマシイ
たましひ千年 大和魂

鴒 レイ
鶺鴒 イシタヽキ イシタヽキ
おしへどりともいふ
云はく先手神
恋をしへどりとも

鶺鴒鬩垣防外其侮 セメケトモ ニ ヲ ト云句アリ

螢 ケイ ホタル
さつきのやみに あつまるほたる
河ほたる 宇治川の

星 セイ ホシ
ひこぼし 明星 天の川

霆 テイ イナビカリ
又いかづち ひかり

翎 レイ ツバサ
つばさのはね

形 ケイ カタチ
かたちあまたなる 年あまたなる

刑 ケイ ノリ
法度 仏法の白紙ハ

醒 セイ サムル
さめてさめぬ夢 夢さめぬらん

聆 レイ キク

聴 テイ キク キク ニカヌル ユルス
法の声をまつ 琴の音をきく

レイ 剣（トク）

ヘイ 萍（ウキクサ）

テイ 莛（クキ）

ケイ 経（フル）

レイ 醴（サケ）

ケイ 硎（トグ）

レイ 鈴（スズ）

レイ 翎（カン）

ヘイ 屏（シリクノカガミ）

セイ 青（アヲシ）

ケイ 熒（カヾヤク）

テイ 停（トヽマル）

ケイ 馨（カウバシ）

レイ 零（オツル）

チョウ 寧（ヤスシ）

メイ 冥（クラシ）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

伶 レイ サスラフ

うきハさすらへ　これかれらかな

銘 メイ シルス

ぬちぬれしるし
縁のしるし

蒸登 十

陵 リョウ ミサヽキ

のちのみさゝき　たかしきさの地

凌 リョウ シノク

雨をしのく　あつさをしのく
霜をしのく

冰 ヒョウ コホリ

のこるかれらひ　村こほり
なかさきこほり

塍 ショウ クロ

小山田のくろ　うね

棚 ホウ タナ

あのたなし

槽 ソウ ス

鳥のすをこと　蜂のすのうちに

朋 ホウ トモ

きみもとも　ふかき清友
酒のとも　むかしのとも

僧 ソウ ヨステヒト

寄居の僧

鷹 ヨウ タカ

前ニアリ

膺 ヨウ ムネ

うつのむね　物おもふむね

肱 コウ ヒヂ

枕とする人富貴浮雲一し

能 ノウ ヨシ

ことよみよ　山すかゝき　色よき
けふ月能よし

騰（トウ・アカル）　おもひあかる　ひくまのあかる

憎（ソウ・ニクム）　なかくにくまん　かはゆくにくむ

登（トウ・ノボル）　ふしのやま　雲のうへにのほる　昇（ノボル）
山のほる　日和のやま　楼わたのやま　隙

徴（チョウ・メス）　けうそくをめす

懲（チョウ・コラシメ）　おもひこりなん

乗（ジョウ・ノル）　ふね車　馬なとふみのりくる駕
うらのる

承（ジョウ・ウクル）　めくみをうくる

憑（ヒョウ・タノム）　おやそのまん　中なかなかたのむ
又も前ニアリ

肩ニ憑（ヨリカヽル）トアリ

矜（キョウ・アハレム）　みとりあはれむ

膺（ヨウ・コタフ）　らいここたふ　いらへこたへん

藤（トウ・フヂ）　いも藤

綾（リョウ・アヤ）　からあや　みすしもあやし

繒（ソウ・キヌ）　あさきぬ　はるもぬれきぬ

稜（リョウ・カド）　ちさきいくつかと

縄（ジョウ・ナハ）　あさのなはなは　あらなはくなは
白なは　なかき縄なかく

矰（ソウ・アミ）
さしおゝねるかし

簦（トウ・カサ）
見わたさ　こゝろさ　市めかさ
梅の花さ　ねむさ　さゝまを

滕（トウ・フクロ）
ゆきふく浦

燈（トウ・トモシビ）
前ニアリ

層（ソウ・カサナル）
ねもうき物ぞ　木のくかさねる

澄（チョウ・スム）
前ニアリ

鷹（ヨウ・ヘキ）
月やあさき　花やもりゐき
人やふつき　我やりつきゐろさ

侥（ショウ・ヨル）
いしなしによる　中をよる

崩（ホウ・クヅル）
岩もゐわす　堤もゐわす
ねくろうす　道もゐわす　ゐやゐれん

仍（ジョウ・ヨル・シキリ）
風志きりや　田人するよは

勝（ショウ・タヘ・タリ・カツ）
まさかつ　弓矢あとゝ
まく田ハ一反や

興（コウ・オコス）
むしひおこす　春興くるまを

増（ソウ・マス）
たえいや御　さ増され
心のあ御　さや増さらん

曽（ソウ・ムカシ）
うき身あれもそし　神代ばのむかし

恒（コウ・ツネ）
恒とく　よのつね

凝（ギョウ・コラス）
タこり　たれいこらん

蠅（ジョウ・ハヘ）　小蠅（サハヘ）　なと　前ニアリ

競（キョウ・ツトシム・イスシム）　せきうけしむ　おきといきほひ

弘（コウ・ヒロシ）　みちひろく　法ひろむる

尤侯幽　十一

郵（ユウ・ホトリ）　たにのかよひ　里のほとり　海のかたへ

流（リウ・ナカル）　花ながるる　身のうかるる　雨ながるる　月ぞ多し

洲（シウ・ス）　なかれをし　中洲

丘（キウ・オカ）　前ニアリ

疇（チウ・ウチ）　うねく

漚（ヲウ・アハ）　波のあはれ　水漚（ミナハ）

樓（ロウ・タカドノ）　高き楼　ゆふかきとの　南楼　西楼

溝（コウ・ミゾ）　石をゆるこそ

飂（リヨウ・カセ）　前ニアリ

秋（シウ・アキ）　前ニアリ

調（チヨウ・アシラ）　琴のあしらひ　ふしのへ（いへ）　西良のあしらひ

雺 ホウ キリ
朝霧 そしおこアリ 夕霧 うれきまま

騮 リウ ムマ
前ニおはし

鷲 シウ ワシ
白比あるし

鳩 キウ ハト
前ニアリ

儔 シウ トモガラ
御ともまの紀

酋 シウ オサ
前ニアリ

仇 キウ アタ
かれなて

逑 キウ タクヒ
ようへぬるひ

侯 コウ オホキミ
あめくおほこゑ

猴 コウ サル
木のくさる　ある前ニアリ

鷗 コウ カモメ
たさのかもめ

蝣 イウ ヒヲムシ
あはれひをむし

牛 ギウ ウシ
車うし　はしやうしやとみなりてと云　あめうし

僂 ロウ ミ
まけるミ　まける光ニ

髏 ロウ ホネ
家ハあれつゝのこりてと有

歌 ユウ ウタ
大和歌　詩と歌とよみぬる歌

頭（トウ）カウベ・カシラ・ホトリ　しろかしら　池のほとり　たきのほとり

偷（チウ）ヌスミ　花のぬすびと

揄（ユウ）ヒク

摟（ロウ）ヒク

掊（ホウ）ヒク　舟車にてひくよし　又琴杼木なと　搊

謡（ヨウ）ウタフ　前ニアリ

嚘（ユウ）ナゲク　世をやなげかん　うらがなしさに

謀（ボウ）ハカリコト　世のはかりごと

求（キウ）モトム　風をもとむ　隣をもとむる　梅木をもとめん

愁（シウ）ウレヘ

惆（チウ）ウレフ・ナゲク　世をうらみつゝ

蒐（シウ）カリ　たかがり　小鷹　狩り

酬（シウ）ムクヒ

詶（ムクヒ）　あさのむくひ　人のむくいん

羞（シウ）ハヂ　人はぢらし　中にはぢらひ　そはぢらし　袖はぢらし

周（シウ）アマネシ　めぐるあまね○し

賙（シウ）ニギハフ　民そにぎはふ　里にぎはひ

遊（ユウ）アソブ　野にあそび　胡蝶のあそぶ　魚におよぐ

優（ユウ）ユタカナリ　民ゆたかなり　水ゆたかなり　袖ゆたかなり　なりもゆたかなり

蹂（シウ）フム　宮のとふむ　鳥の花ふむ

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71

ガラス使用

修（シウ・オサム）

笛（リウ・トム）

楸（シウ・ヒサキ）

萩（シウ・ハギ）

裘（キウ・カハコロモ）

舟（シウ・フネ）

軸（チウ・ヂク）

矛（ボウ・ホコ）

鉤（コウ・ツリハリ）

甌（オウ・モタヒ）

篝（コウ・フセコ）

油（ユウ・アブラ）

籌（チウ・カズ）

句（コウ・ニカル）

牧（シウ・オサム）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号　み-71

ガラス使用

ホウ 哀（オモフ）
ユウ 幽（カスカ）
ユウ 尤（ヤヤシ トカメ）
フウ 浮（ウカブ）
チウ 稠（シゲシ）
キウ 休（ヤスム）
ケウ 虔（カシコシ）
アウ 不（イナヤ）

シフ 柔（シナカフ ヤハラカ）
ユウ 遒（ツヨシ）
シウ 脩（ナカシ）
ユウ 由（ヨシ）
ユウ 裔（ウカツ）
ホウ 俸（ヒトシ）
ユウ 攸（トコロ）
ユウ 猶（ナヲ）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号　み-71
ガラス使用

チウ 啁 アザケル
人のあざけり

ユウ 憂 ウレヘ
世のうき　わすれき　わすれぬうきし
世中はうし

ホウ 棓 ツエ
うけつゑ　はくはゑ　ちとせのつゑ

フウ 罘 アミ
ひくあみ

ユウ 悠 ハルカ
山ふかきのみち　道はるかなり
野へのはるけき

シウ 掔 ツカヌ
薪はつかぬる

リヨウ 璆 タマ
たまの音

侵十二

シン 潯 ホトリ
みなかみのほとり　海のほとり

リン 霖 アメ
春のながあめ　ながくながあめ

シン 岑 ミネ
大みね　みねのみね
峯のみね　友

キン 今 イマ
むかしいまいましへもと　長今(トコナツ)
昔も今も

イン 陰 カゲ
山の陰　松の陰　苔の陰　岩の陰
春の陰　木の陰

キン 禽 トリ
山鳥　村鳥　水鳥
なれぬまくよアリ

シン 參 ホシ
まくよあり
きいるとはけけるへるて

国立国会図書館　タイトル『押韻』 請求記号 み-71
ガラス使用

音 イン ヲト 子
おと多し　鹿ノ音　鳥の音　かねの音　初音
琴の音

心 シン コヽロ ソコ
いく世心　うき世心　無碍心
うけ心　うつれ心　隣アリ　池そこ

尋 ジン タツヌル
いにしへ尋ぬ　友をたつぬる
山路あるけとハ行かぬるや

臨 リン ノソム
死のそみて　時とのそむ

斟 シン クム
霧をくみて　行のくとくむ
菊とくみ　酒の実也

諶 シン マコト
まことハ四ことゝ　まことゝ　四ことゝ

箴 シン ノリ
はり也　きれのはり

紝 シン ヲル
錦をおる　機をおる　夜をおる
五百機をおる

吟 ギン サマヨフ
呻吟 サマヨフ トモ云リ

林 リン ハヤシ
花の林　和氣の林　樹のしけ
竹の林　言のはやし　雲林院
六十巻と云文読林ともアリ

森 シン モリ
ことゝる森　大あらきの森
しのたの森　生田の森

禁 キン イマシメ
物いましめ
はのいましめ　乳

欽 キン ツヽシミ
うやまいつゝしむ

衾 キン フスマ
ゆかしき夜の衾　なごやかな衾
夜のふすま　ゆかれのふすま

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号　み-71

ガラス使用

キン 衿（オビ）
きぬおび　きぬのおもひ

チン 碪（キヌタ）
からころもうつやきぬた

ジン 任（タヘタリ）
まかせよかり　世にする八はや

シン 琛（タマ）
リン 琳（タマ）
露の玉をかなへ

キン 金（コガネ）
ちぬたま　玉と金と

シン 簪（カンザシ）
玉のかざし

チン 沈（シヅム）
ミハう花も沈むと　むかしよりのめ
月も暗く秋の夜ふけて沈みゆく

シン 深（フカシ）
ふかき　ふかき
ふかき　よるの

シン 侵（オカス）
さまれ世のおかしかくしにアリ

シン 浸（ヒタス）
ともへとひたす　袖をひたせる

リン 凜（ハゲシ）
風のはげしさ　身にしむけさ

キン 琴（コト）
玉こと　ほまことや

キン 襟（モノオモヒ）
うきよのおもひ

シン 簪（イハ）
昔のおもひて

リン 淋（ソヽク）
山水そゝく

シン 十（トヲ）
七十（ナヽソ）八十（ヤソ）南朝四百八十寺（シン）ト云時ハ
シンノ聲ニテ平ニ用タルハカスノ
八十（ヤソ）ハ平タルヘキそ

国立国会図書館　タイトル『押韻』　請求記号 み-71
ガラス使用

覃談十三

タン 潭（フチ）
ナン 南（ミナミ）
アン 庵（イホリ）
ラン 嵐（アラシ）
ドン 曇（クモル）

サン 驂（ムマ）
ナン 男（オトコ）
タン 談（カタル）
タン 擔（ニナフ）
ザン 慙（ハヂ）
ラン 藍（アイ）
カン 函（ハコ）
カン 籃（カゴ）

竹のこ　奥のこ

簪（サン・カンザシ）
玉のかんざし

三（サン・ミツ）
舟二ツ三ツ

罩（タン・コヨフ）
こみちとよきね

參（サン・マジハル）
さけのまじはり　市井まじはり
四ハかハ広

探（タン・サグル）
よさくるのちい花ほとく源こ
見て出利

弇（カン・オホフ）
神おほふかな　山河おほふ

諳（アン・ソラニス）
そらんや　足をそらんく

妉（タン・タノシナニ）
文のたのしなと

鹽添十四

檐（エン・ノキ）
宮のきの村　やねの村　くちてきの村
くゝふ萱の村

蟾（セン・ツキ）
月と同しき也

髯（セン・ヒゲ）
ひげからみくと　アリ

廉（レン・カド）
せにの君かど

瞻（セン・ミル）
月みる　空をみるなと

占（セン・ウラナフ）
ものうらない　行うらなふ　うら
そいう為　歴のきみくらるみすゝも

チン 拈 トル　花をおとるか

ケン 嫌 キラフ　おもきらひ

ケン 蒹 アシ　[illegible]

ケン 縑 カトリ　うすものかとり

セン 僉 ミナ　みれく

レン 簾 スダレ　車のすだれ　あまのすだれ

セン 霑 ウルホス　花うるほを　袖しめうるほす

テン 添 ソフ　なみにおそふ　花そ咲そふ

セン 殲 ツクス　[illegible]　かたやつくさん

セン 漸 スム　きけともしら　つるやすすゆん

セン 潜 カクス　いふりきさん

咸銜　十六

カン 函 タニ　心ばよ　三ばた

カン 嵒 イハホ　うるきいはほ

カン 緘 ツツム　神よけ光る

サン 讒 ソシル　むとめくる　夜とめくめくる

フシン

カン 瞼（ミル）

サン 攙（サス ヒク）

サン 杉（スキ）

アン 黯（クラシ）

カン 咸（コトゴトク）

サン 衫（カタビラ）

嚴凡十六

ハン 帆（ホ）

国立国会図書館　タイトル『押韵』　請求記号 み-71

ガラス使用

ケン 嚴（イワホ）

ハン 凡（スベテ）

右一冊予自少年普雅連
漢和之雅遊閣明三感峯
一旦茲希或人之庭訓不察
詩藤句之字抄出歌連歌
之詞於及百句者用東文字
旨脇真臻先仁陽唐庚耕
清尤侯幽有執行更着善
通之後攻惟依文字解多也

国立国会図書館　タイトル『押韵』 請求記号 み-71
ガラス使用

み
71

于茲毎韻書載謂者頌繼時
五句之句之云捨有之會席用
意也大概書連之所附予愚
息助太史高清仍趾休閲者之
若尋探韻外之字者都甚
行可有斟酌者也
慶長二年六月中澣以汗為硯水
於草庵東窓下製纏之
慰齋愚閑

国立国会図書館　タイトル『押韵』 請求記号 み-71
ガラス使用

み
71

国立国会図書館　タイトル『押韵』 請求記号 み-71

ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『押韵』 請求記号 み-71

ガラス使用